

土岐市地域資源活用推進計画

令和6年4月

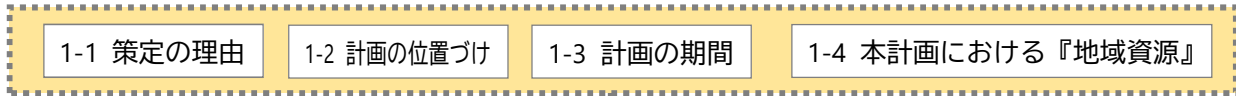
土岐市

目 次

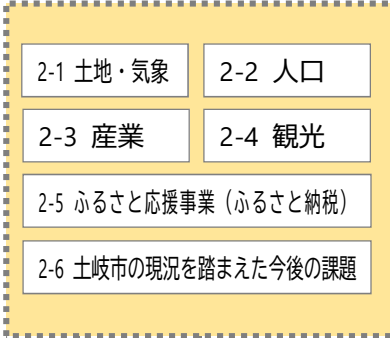
第1章 『土岐市地域資源活用推進計画』について	1
1-1 策定の理由	1
1-2 計画の位置づけ	1
1-3 計画の期間	3
1-4 本計画における『地域資源』	3
第2章 土岐市の現状と課題	4
2-1 土地・気象	4
2-2 人口	5
2-3 産業	7
2-4 観光	8
2-5 ふるさと応援事業（ふるさと納税）	9
2-6 土岐市の現況を踏まえた今後の課題	10
第3章 地域資源の活用を取り巻く状況と今後の展望	11
3-1 地域活性化に向けた国の動向	11
3-2 地域活性化に関連する土岐市の計画	12
3-3 本計画に求められる方向性	15
第4章 土岐市に関わる人々の意識	16
4-1 土岐市に関わる人々の意識の把握で大切にしたこと	16
4-2 ヒアリングの概要	16
4-3 市民参加型WSの概要	19
4-4 地域資源に対する土岐市に関わる人々の意識	23
第5章 本計画が目指すべき土岐市の姿	24
第6章 地域資源の発掘 ～わたしたちの土岐市の魅力～	25
6-1 新しい地域資源を「発掘」するための工夫	25
6-2 「発掘」された地域資源	25
第7章 本計画で取り組むプロジェクト	38
7-1 プロジェクトテーマ	38
7-2 本計画のプロジェクトテーマと『土岐市観光振興計画』の未達成目標等の関係	39
7-3 プロジェクトテーマごとの事業のアイデア	40
第8章 地域資源の発信	46
第9章 計画の推進体制	48
9-1 推進体制	48
9-2 進行管理	48
参考資料	
参考資料1 策定までの経緯	1
参考資料2 土岐市の地域資源	2
参考資料3 市民参加型WSにおける事業のアイデア	23
参考資料4 継続事業の事業計画	30

『土岐市地域資源活用推進計画』の構成

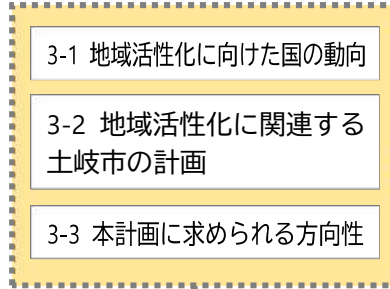
第1章 『土岐市地域資源活用推進計画』について



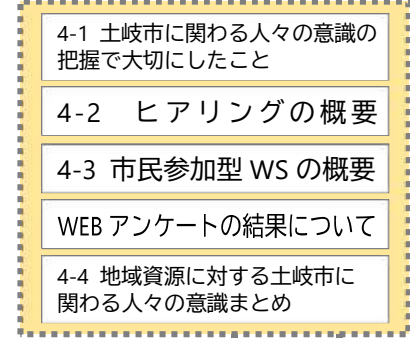
第2章 土岐市の現状と課題



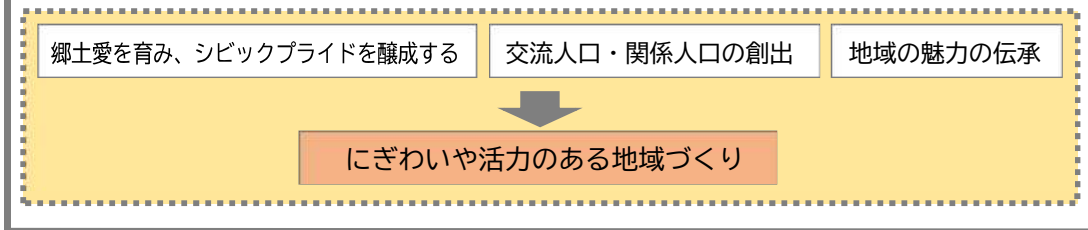
第3章 地域資源の活用を取り巻く状況と今後の展望



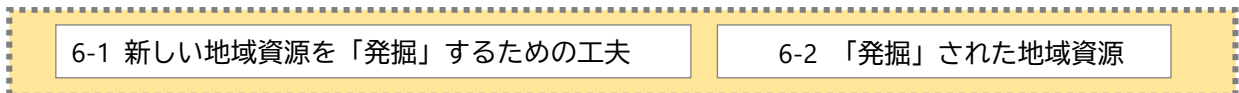
第4章 土岐市に関わる人々の意識



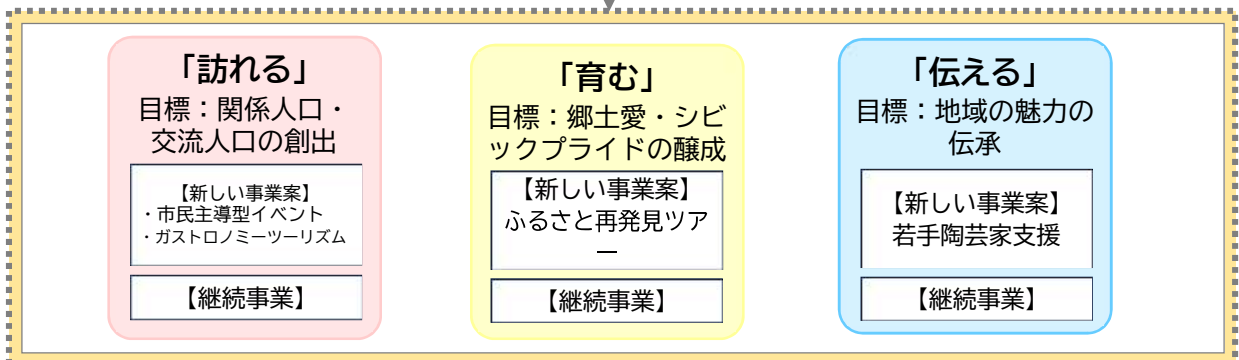
第5章 本計画が目指すべき土岐市の姿



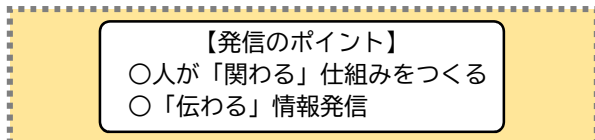
第6章 地域資源の発掘 ～わたしたちの土岐市の魅力～



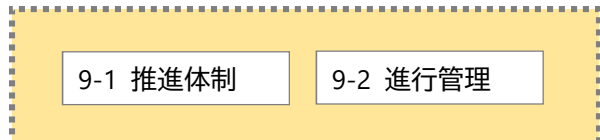
第7章 本計画で取り組むプロジェクト



第8章 地域資源の発信



第9章 計画の推進体制



第1章 『土岐市地域資源活用推進計画』について

1-1 策定の理由

土岐市では、平成 25 年 3 月に策定した「土岐市観光振興計画」に基づき、これまで土岐市の歴史、文化、産業を活かした観光の振興を図ることで、地域の活性化を目指してきました。

私たちが暮らす土岐市には、大切な伝統産業である「美濃焼」を始め、自然・歴史・文化などを活かした観光資源が多く存在しています。

さらには、私たちが気づいていない、磨けば光るものがまだまだ身近にあるのかもしれない。

従来観光資源をさらに磨き上げながら、もう少し広い視点で自然・歴史・文化などの地域資源を見つめ直し、それらの魅力を伝えていくことが、郷土愛・シビックプライドの醸成に繋がり、ひいては移住・定住に繋がると考えます。

また、土岐市は、市内に 3 つのインターチェンジ（以下：IC）があり、その交通アクセスの良さと、年間に何百万人も訪れる大型商業施設が点在しており、市内の観光資源などに誘導することで、さらなる関係人口・交流人口の創出に繋げることができるポテンシャルを秘めています。

令和の時代に入し、世界中を襲った新型コロナウイルス感染症の拡大は、社会のシステムや人々のライフスタイルに大きな影響を及ぼしました。

このような社会状況の変化に的確に対応し、土岐市の特性を踏まえつつ、持続可能な自治体運営をしていくためには、地域資源を見つめ直し、磨き上げや活用の方法を検討し、実践していくことが必要です。

そして、将来のまちのイメージ“にぎわいや活力のある地域”の実現を目指し、その方向性を示す新たな羅針盤として「土岐市地域資源活用推進計画」を策定するに至りました。

1-2 計画の位置づけ

本計画は、平成 28 年 3 月に策定された『第六次土岐市総合計画』、令和 2 年 3 月に策定された『第 2 期土岐市まち・ひと・しごと創生総合戦略』を踏まえ、その方向性を共有した上で、市民から情報を寄せられた地域資源を有効活用する視点から、具体的な施策を検討・実践していくための計画として策定しています。また、観光振興に関しては、令和 5 年度に計画期間満了とした『土岐市観光振興計画』に位置づけられた取り組み目標のうち、未達成な目標等について引き継ぐ計画となります。

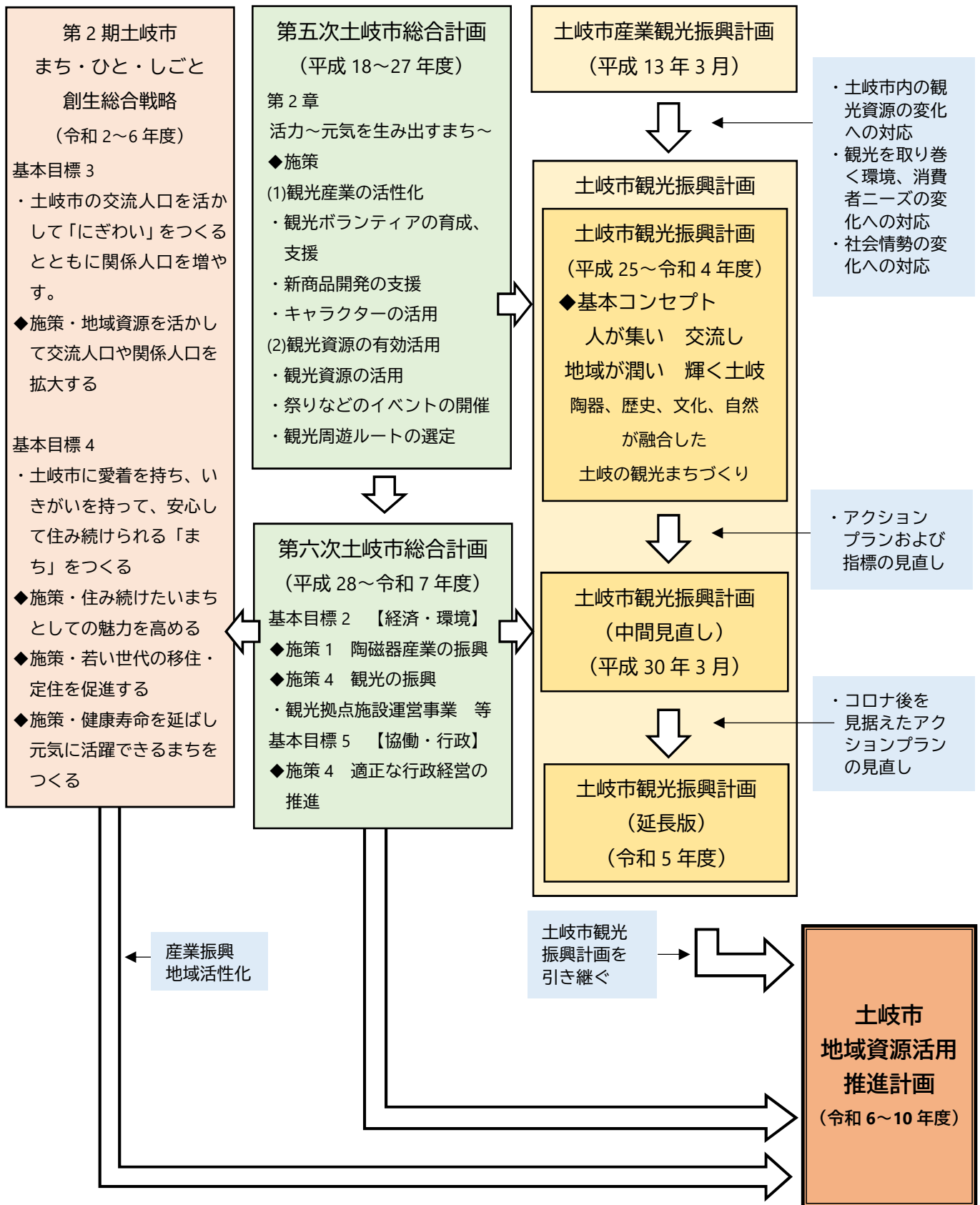


図1-1 土岐市地域資源活用推進計画の位置づけ

1-3 計画の期間

計画の期間は、5年間（令和6～10年度）とします。

1-4 本計画における『地域資源』

『地域資源』は、モノ・コト・ヒトなど土岐市の魅力を構成する多様な資源を示します。地域資源は、過去からの人々の営みにより成り立つ現在の地域社会あるいは地域環境を形成するものであり、これら全てが潜在的な地域資源であるといえます。地域資源とは、まちづくりの中で活かされる多様な対象であり、人々の暮らしをより良くするものであると考えます。

地域資源であるモノ・コトがヒトによって活かされたり、ヒトの想いが現れたりすることで、より魅力ある地域資源になることもあります。

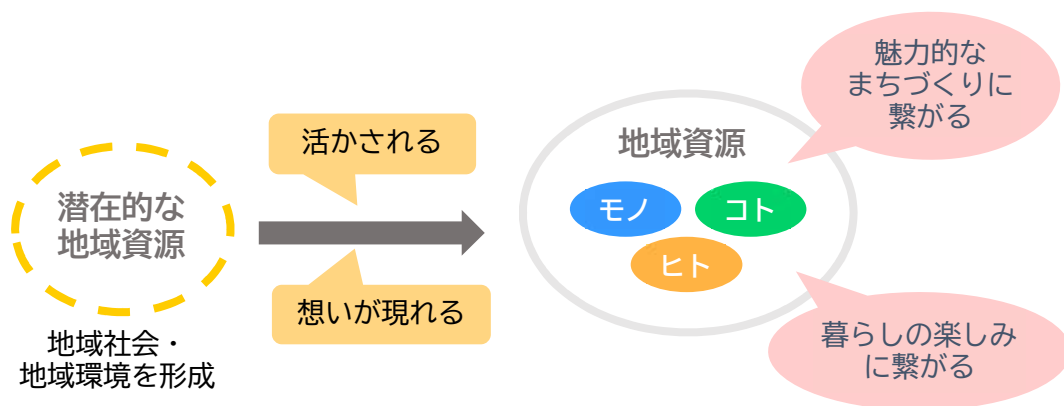


図 1-2 本計画における『地域資源』の概念図

第2章 土岐市の現状と課題

2-1 土地・気象

土岐市は東濃地域に位置し、市内には8つの町があります。市の面積は116.16km²であり、その約7割を丘陵地が占めています。

市内には土岐川、妻木川、肥田川などの河川が分布しており、三国山、曾良山、高根山などの山地が南北に位置しています。中央部の丘陵地はかつて陶土採掘や窯業用燃料として樹木が伐採され、昭和初期ははげ山と化していましたが、その後約50年間にわたり治山事業が続けられ、現在は緑豊かな丘陵が取り戻されています。市街地は、北部を横断する土岐川流域及び支流の肥田川、妻木川流域の平坦部に開け、中央丘陵を環状に取り巻くように形成されています。

気候は温和で、平均気温15℃前後、年間降水量は1600mm程度で夏季の降水量が多く、降雪は少ない状況です。

このような自然豊かで温和な気候は土岐市の魅力の一つであり、このような魅力を活かしたまちづくりが求められます。



図2-1 土岐市の位置と各町の分布 (出典：土岐市統計書2021概要版)

2-2 人口

(1) 総人口の減少と超高齢社会の進行

土岐市の総人口は、全国よりも約12年早く減少傾向にあり、国立社会保障・人口問題研究所（以下、社人研）の推計によれば、令和22年に約4.5万人となり、平成22年に比べ、約25%減少する見込みとなっています。

年少人口は減少傾向、老年人口は増加傾向にあり、平成27年国勢調査の老年人口は17,548人（30.3%）となっています。社人研の推計によると、令和42年には総人口の41.3%が老年人口（65歳以上）となる予想です。

このように、人口減少と超高齢社会の到来は、土岐市の重大な課題の一つと考えられます。

図 総人口の推移

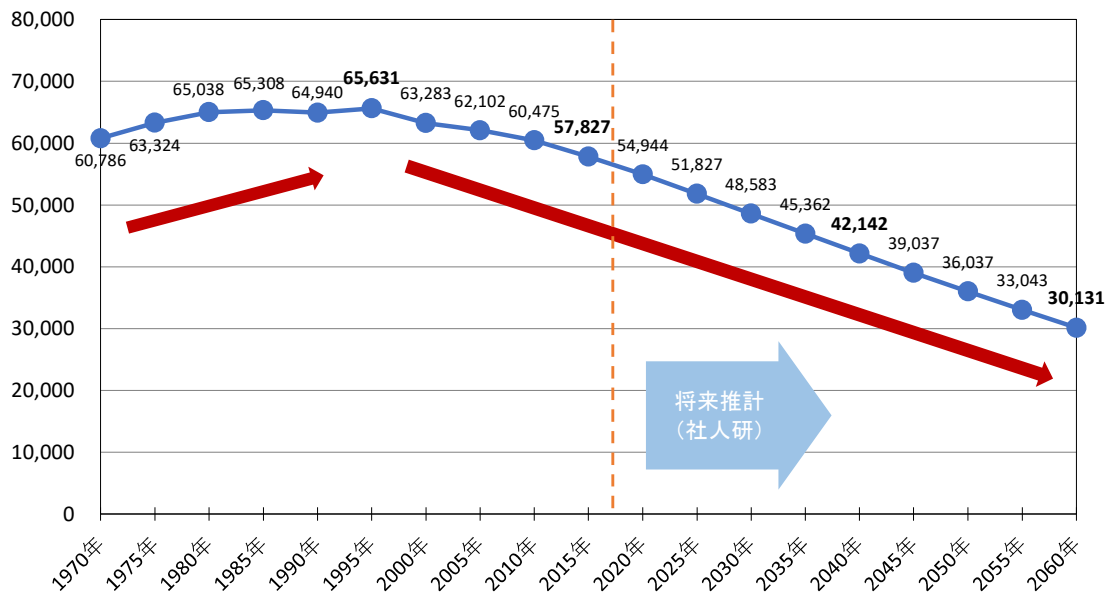
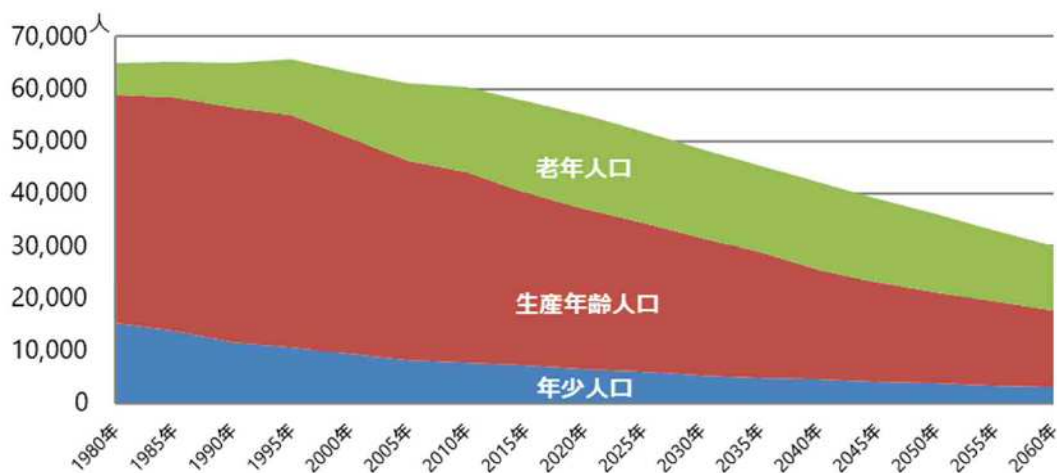


図 土岐市の年齢3区分別人口の推移



【年少人口：0～14歳、生産年齢人口：15～64歳、老年人口：65歳以上】

図2-2 土岐市の総人口および年齢3区分別人口の推移
(出典：土岐市人口ビジョン（令和2年改定版）、一部改図）

(2) 自然動態・社会動態の推移

土岐市の自然動態をみると、平成 11 年には出生数が死亡数を下回る「自然減少」の状態に転じており、その傾向は現在まで継続しています。

また、社会動態は、平成 5 年から転入よりも転出が多い状況がほとんどです。

このような自然動態および社会動態の傾向が続くと、人口減少がますます進行してまいります。そのため転出を抑え、転入を増やすような魅力ある地域づくりなどの取り組みが求められます。

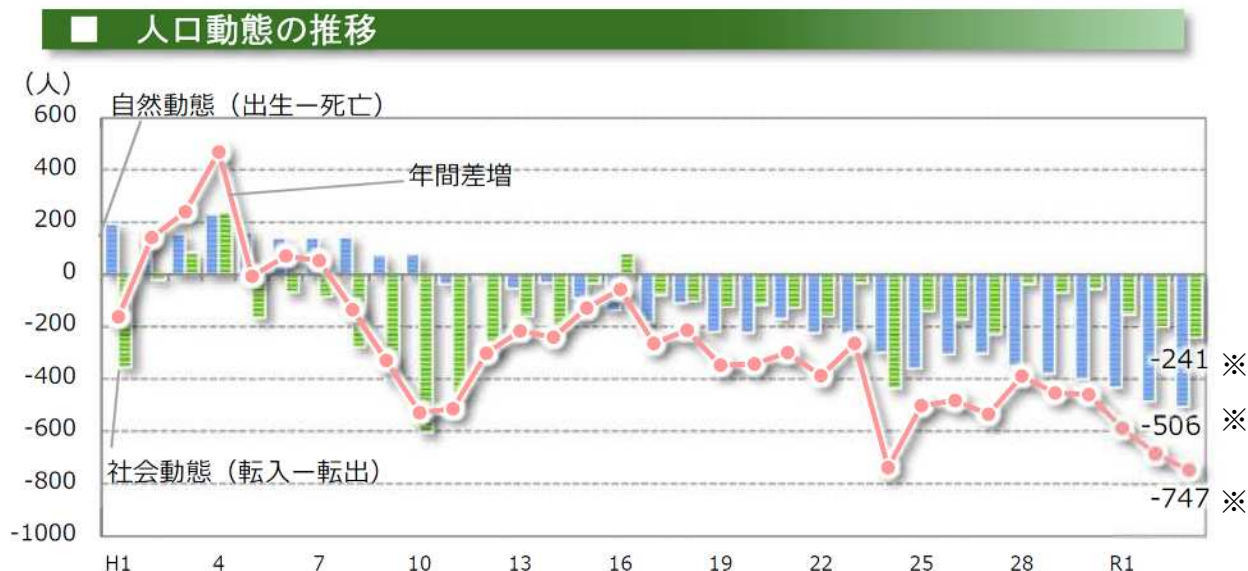


図 2-3 土岐市の自然動態・社会動態の推移 (出典：土岐市統計書 2021 概要版)
※令和 3 年度 土岐市 自然動態(-506 人)、社会動態(-241 人)、合計(-747 人)

(3) 地区別人口の状況

令和 3 (2021) 年 10 月 1 日時点の地区別人口をみると、人口密度が最も高いのは駄知 (1,240 人/km²) であり、次いで土岐津 (915 人/km²)、下石 (808 人/km²) となっています。令和 2 年国勢調査の年齢 3 区分別人口では、老年人口の割合が最も高いのは曾木 (44.3%)、であり、次いで駄知 (40.4%)、鶴里 (39.7%) で、土岐津 (27.3%) が最も低くなっています。いずれの地域においても、人口減少と超高齢社会の対策が求められます。

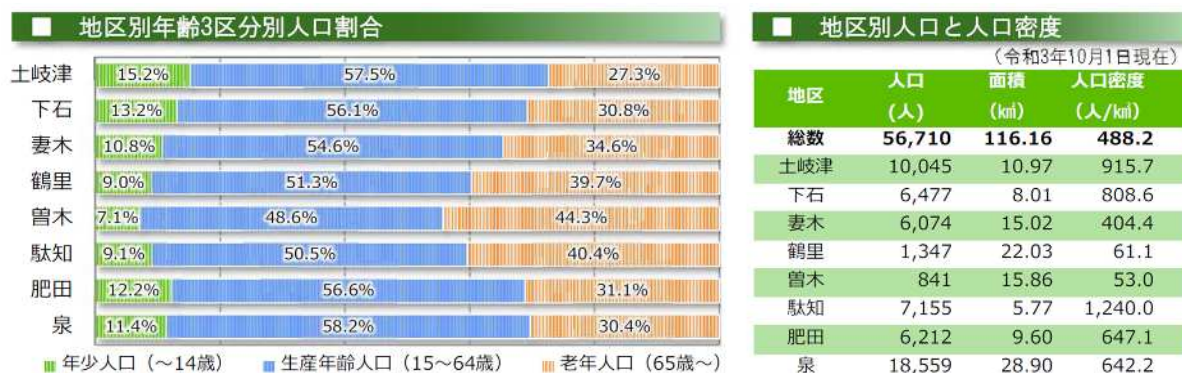


図 2-4 土岐市の地区別人口の状況 (出典：土岐市統計書 2021 概要版)

2-3 産業

土岐市の産業は、製造業が34%と最も高い割合を占めています。製造業のうち、従業員数・事業所数ともに「窯業・土石製品」が最も多いのは、土岐市の産業の大きな特徴といえます。

約1400年前の飛鳥時代、須恵器と呼ばれる土器が焼かれたことが、この地方のやきもの文化の始まりだといわれています。その後、安土桃山時代に茶の湯の流行とともに芸術性を高めた美濃焼が登場しました。明治から昭和にかけて日常雑器が多く作られ始め、分業制度が導入されるなど、高い技術力と低コスト化により大量の陶磁器が日本全国に流通し、土岐市のやきもの生産量は日本一を誇っています。このように窯業は、土岐市にとって、産業の側面だけではなく歴史・文化的にも重要な位置づけとなっています。土岐市のやきものに市民が誇りを持ち、次世代へ受け継いでいくことが求められます。



図 2-5 産業の状況 (出典：土岐市統計書 2021 概要版)

2-4 観光

土岐市は交通利便性が高く、土岐 IC、五斗蒔スマート IC、土岐南多治見 IC の 3 つの IC や JR 土岐市駅などがあり、交通アクセスがとても充実しています。

道路交通の利便性を活かして、平成 17 年に土岐プレミアム・アウトレット、令和 4 年にはイオンモール土岐がオープンし、今後さらなる来訪者の増加が見込まれます。

今後は、このような交通利便性の高さを活かし、市内の商業施設や観光施設などと連携しながら、市外から訪れる人に土岐市の魅力を知ってもらい、交流人口・関係人口へとつなげていくことが必要です。

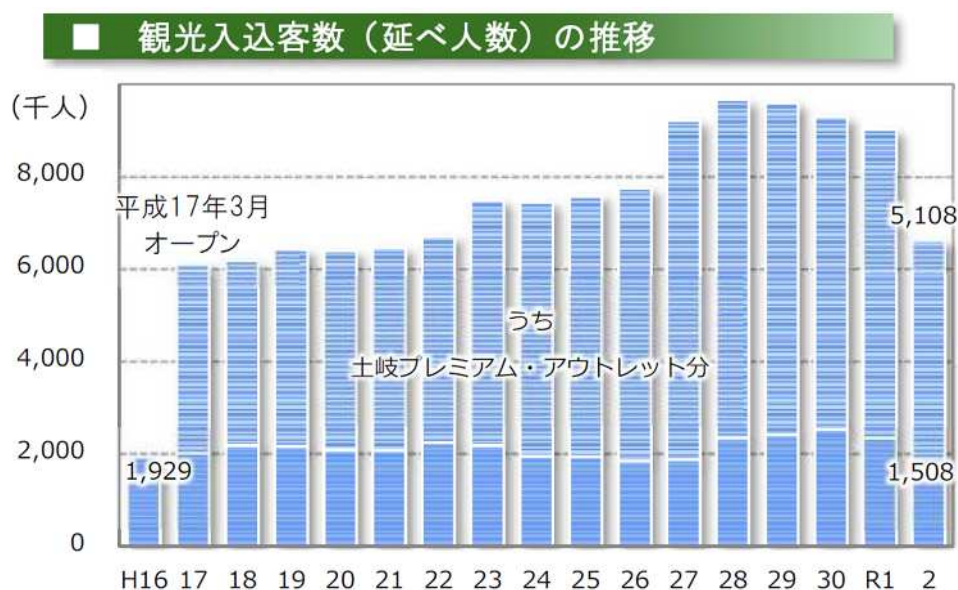


図 2-6 観光の状況 （出典：土岐市統計書 2021 概要版）

2-5 ふるさと応援事業（ふるさと納税）

土岐市におけるふるさと応援事業（ふるさと納税）の件数および金額は、増加傾向にあり、令和4年度は2万5千件以上、金額は約5億2千万円となっています。寄附金は、「子どもの力を伸ばす教育事業」「市内経済の活性化を図る事業」など、事業の財源として活用されています。

今後、土岐市の魅力を市外に伝えていくことで、土岐市を応援してくれる人を増やしていくことが求められます。

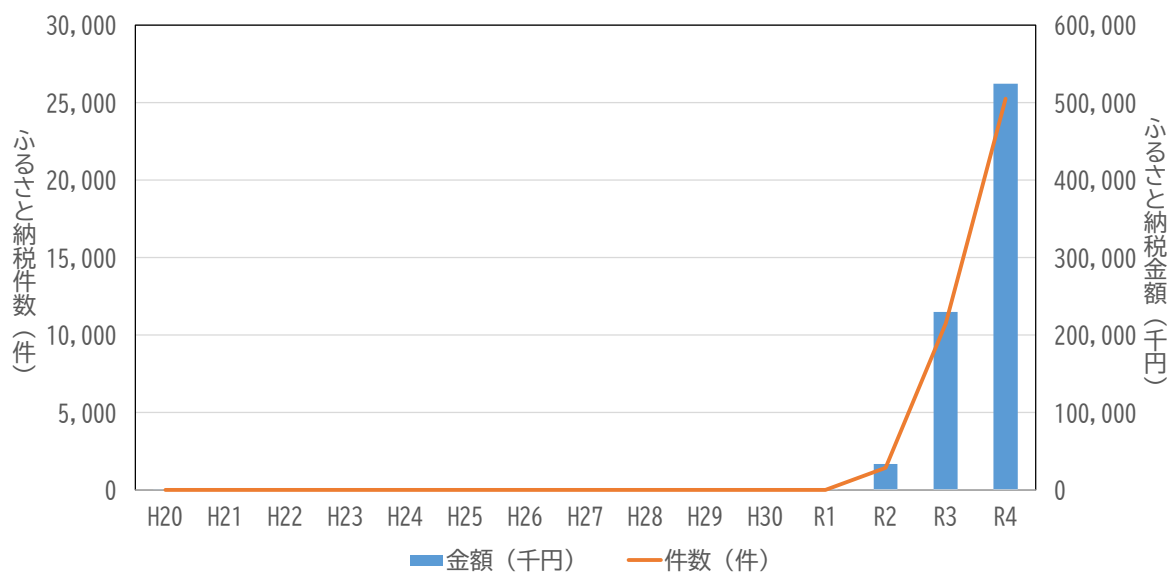


図 2-7 土岐市におけるふるさと納税の件数および金額の推移

〔 出典：平成 20～令和元年度 総務省 HP 各自治体のふるさと納税受入額および受入件数
令和 2～4 年度 土岐市 HP ふるさと応援事業活用状況 〕

2-6 土岐市の現況を踏まえた今後の課題

本章で整理した土岐市の現況と、それらを踏まえた今後の課題を以下に示します。

①土地・気象

- 東濃地方に位置しており、市内には8つの町がある
- 市域の約7割は丘陵地であり、山地や河川が広がる自然豊かな環境と温和な気候
⇒自然豊かで温和な気候は土岐市の魅力の一つであり、このような魅力を活かしたまちづくりが求められる

②人口

- 人口減少と超高齢社会の到来
- 人口動態をみると、自然減少・転出が多い状況が続いている
⇒すべての地域において、転出を抑え、転入を増やすような魅力ある地域づくりなどの取り組みが求められる

③産業

- 土岐市は「窯業・土石製品」が盛んであり、土岐市の産業の大きな特徴である
- 約1400年前に始まったやきもの文化は現在まで脈々と続いており、土岐市はやきもの生産量日本一を誇っている
⇒窯業は、土岐市にとって、産業の側面だけではなく歴史・文化的にも重要な位置づけであり、土岐市のやきものに市民が誇りを持ち、次世代へ受け継いでいくことが求められる

④観光

- 土岐市は3つのICがあるなど、市外からの交通利便性が高い
- 土岐プレミアム・アウトレットやイオンモール土岐などの大型商業施設が人気
⇒交通利便性の高さを活かし、市内の観光・商業施設等とも連携しながら、市外から訪れる人に土岐市の魅力を知ってもらい、交流・関係人口へとつなげていくことが必要

⑤ふるさと応援事業（ふるさと納税）

- 土岐市のふるさと応援事業（ふるさと納税）の件数および金額は、増加傾向
- 令和4年度は2万5千件以上、金額は約5億2千万円
- 寄附金は土岐市のさまざまな事業の財源として活用されている
⇒今後、土岐市の魅力を市外に伝えていくことで、土岐市を応援してくれる人を増やしていくことが求められる

第3章 地域資源の活用を取り巻く状況と今後の展望

3-1 地域活性化に向けた国の動向

平成 22 年に、総務省の「地域力創造に関する有識者会議最終とりまとめ」において、全国の地方自治体における少子高齢化による人口減少、産業の衰退、地域コミュニティの脆弱化などさまざまな地域の課題に対して、今後の地域活性化の基本は「地域資源の有効活用」と「人材力の強化」であるという方向性が位置づけられ、地域資源の発掘、再生、創造に向けた取り組みに人材力をつなげ、それを結集していくことが重要であることが示されました。

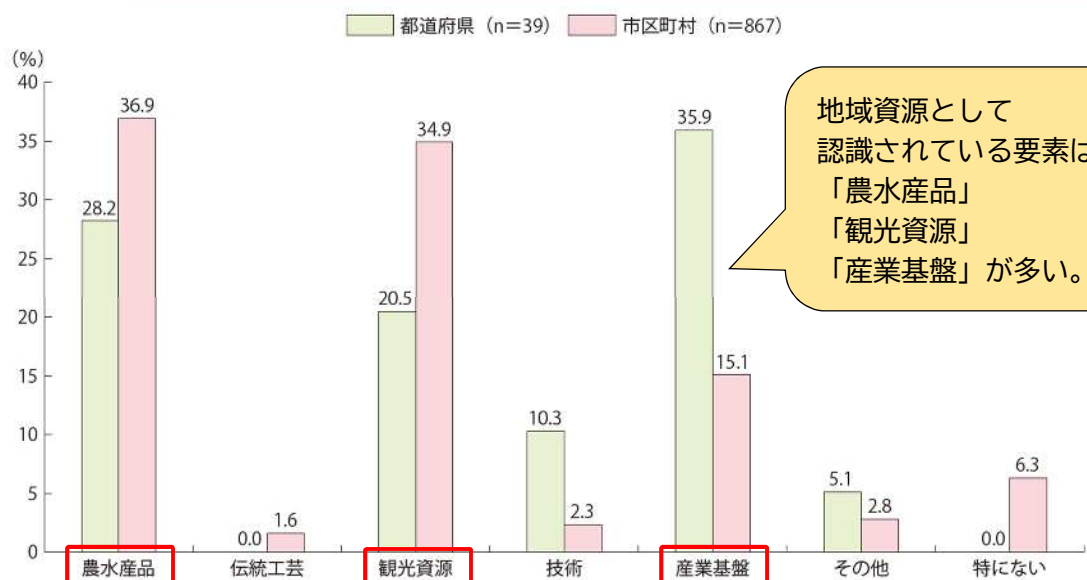
その後に発行された平成 26 年の中小企業白書においても、極めて厳しい状況にある地域経済において、元々その地域にある「地域資源」の活用が「地域活性化の切り札」であり、地域資源を活用・推進していく方向性が位置づけられました。

さらに、令和 2 年に公表された国の第 2 期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」（2020 改訂版）では、主な施策の方向性として「地域資源・産業を活かした地域の競争力強化」が示されました。加えて、さまざまな省庁の政策においても、地域資源の発掘・活用が推進・事業化されており、地域活性化のために「地域資源」を活用することに注目が集まっています。

第 2 章 地域の抱える課題と地域活性化

第 2 節 地域活性化の切り札—「地域資源」の活用—

第 2-2-20 図 地域活性化の切り札となる地域資源



資料：中小企業庁委託「自治体の中小企業支援の実態に関する調査」（2013年11月、三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)）
(注) 地域活性化の切り札となる地域資源として1位から3位を回答してもらった中で、1位に回答されたものを集計している。

図 3-1 「地域資源」の活用に関するアンケート結果
(出典：中小企業白書 2014、一部改図)

3-2 地域活性化に関連する土岐市の計画

本計画に特に関わりのある土岐市の計画として、上位計画である「第六次土岐市総合計画」、観光の視点から「土岐市観光振興計画」、産業の活性化の視点から「第2期土岐市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について、各計画の方向性を示します。

(1) 第六次土岐市総合計画（平成28年3月策定）

総合計画とは、土岐市の将来のまちの姿を市民と行政、市議会が共有し、それを実現させるための道筋を示すものです。福祉や環境、防災や防犯といった身近な分野で、どのような方向で事業を実施していくのかを示し、土岐市に関わるすべての人々が、ともに協力してまちづくりをしていくための計画です。

第六次土岐市総合計画では、土岐市の強みである美濃焼や豊かな自然環境、利便性の高い交通網、そして、土岐市に集う人々など人材も含めた多様な資源を活用し、市民一人ひとりの心の豊かさや暮らしのゆとりを叶えることができるよう、まちの将来像を「人と自然と土が織りなす 交流文化都市」と決めました。この将来像を目標として、以下の図に示す5つの基本方針と施策が示されました。

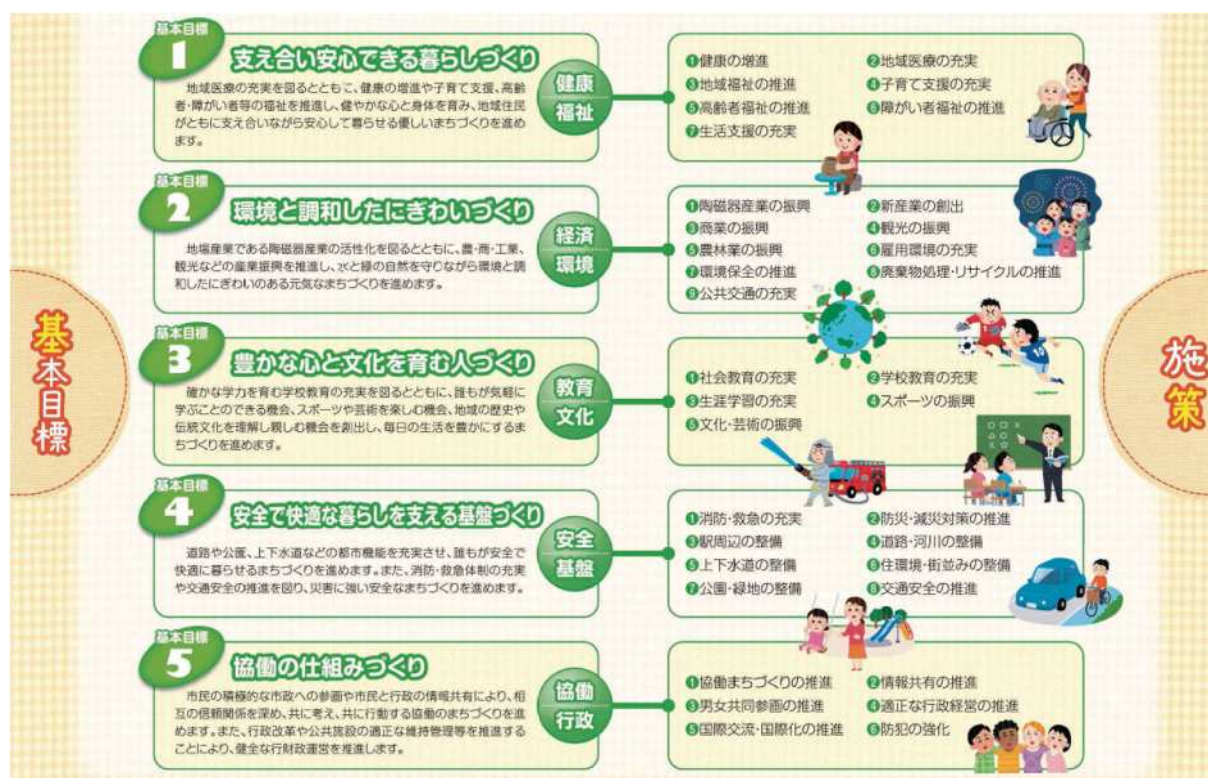


図3-2 土岐市総合計画における基本目標と施策の関係
(出典：第六次土岐市総合計画 概要版)

(2) 土岐市観光振興計画（延長版）（令和4年3月策定）

土岐市観光振興計画は、土岐市の観光資源を評価し、観光に関連するすべての事業者の方々の意見を踏まえ、新しい土岐市の観光の指針として平成25年に策定されました。

平成29年度に中間見直しを行った後、令和2年春頃から猛威を振るった新型コロナウイルス感染症の影響により、計画期間を令和6年度まで2年間延長しました。また、その間に土岐市の観光振興を中心的に担う（一社）土岐市観光協会によって「観光振興ビジョン推進計画」が策定されたため、これを参酌し2年間延長するにあたってのアクションプランを追加しました。

観光振興計画のコンセプトとして「人が集い 交流し 地域が潤い 輝く土岐～陶器、歴史、文化、自然が融合した土岐の観光まちづくり～」が設定され、キャッチフレーズは「とき・めき 発見」とされました。市民が活発に交流し、まちの賑わいをつくり上げ、まちが活気にあふれることにより、各方面から土岐市が注目され、“土岐市のファン”になってもらえるような将来像を描きました。そして、4つの基本方針が定められました。

【計画のコンセプト】

人が集い 交流し 地域が潤い 輝く土岐
～陶器、歴史、文化、自然が融合した土岐の観光まちづくり～

【キャッチフレーズ】

「とき・めき 発見」

【基本方針】

- 基本方針1 観光資源の掘り起こし、創出、磨き上げ
- 基本方針2 観光客受入環境の整備
- 基本方針3 土岐市の知名度の向上および効果的な情報発信の推進
- 基本方針4 市民および関係者が参画した持続発展可能な観光まちづくり

(3) 第2期土岐市まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和2年3月策定）

「まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、国が平成26年に制定した「まち・ひと・しごと創生法」に基づき策定された計画です。人口減少、少子高齢化、東京圏一極集中といった日本全国に共通する課題に対し、各地域がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会の創生を目指しています。

「第2期土岐市まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、令和元年に閣議決定された「まち・ひと・しごと創生基本方針2019」に基づき、第1期での地方創生の取り組みを「継続を力」にして、より一層充実・強化していくことを目指し策定しました。

【計画の方向性】

「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環の確立と、その好循環を支える「まち」に活力を取り戻し、土岐市人口ビジョンが示す将来展望を実現する

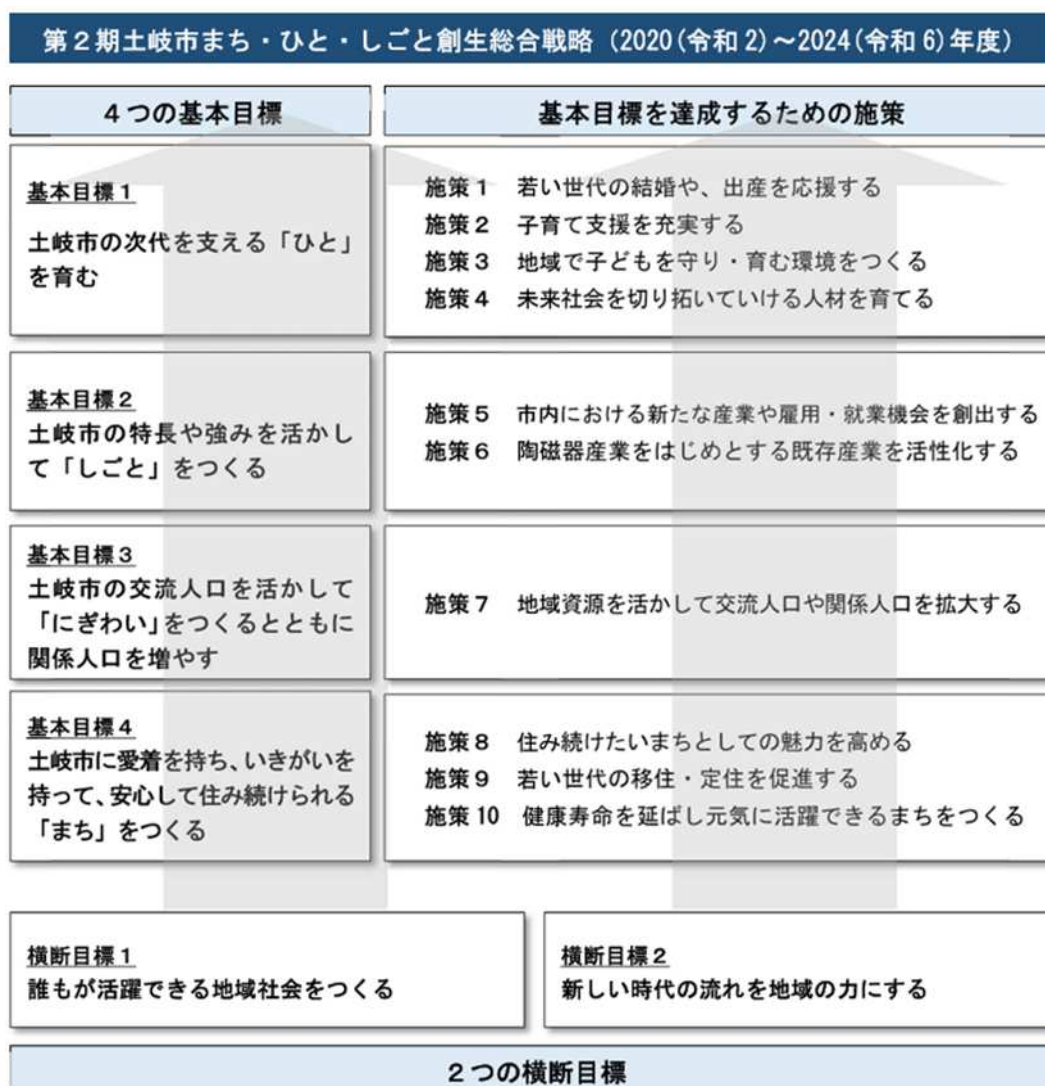



図3-3 基本目標と施策の展開方向

（出典：第2期土岐市まち・ひと・しごと創生総合戦略）

3-3 本計画に求められる方向性

「3-1 地域活性化に向けた国の動向」および「3-2 特に地域活性化に関連する土岐市の計画の方向性」を踏まえると、今後、土岐市において以下の方向で取り組みを進めていくことが重要と考えられます。

- 地域に元々ある「**地域資源**」を活用して、地域活性化を図る
- 「**地域資源**」を活用する「**人材力**」を組み合わせ、さらなる地域活性化の達成を目指す
- 観光振興計画に掲げる**観光を通じた地域活性化**も重要
- まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる**交流・関係人口の増加**や、**土岐市に愛着を持ち、いきがいを持てるようなまちづくり（郷土愛を育む、シビックプライドの醸成）**につなげることが重要
- 「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環を確立するには、子どもたちや地域住民、地域外の人にも**地域の魅力を発信し、伝承していく**ことが求められる



「地域資源」の活用を通じて「地域活性化」を図る
土岐市ならではの新しい計画として
本計画を策定することが重要である

第4章 土岐市に関わる人々の意識

4-1 土岐市に関わる人々の意識の把握で大切にしたこと

本計画は、市民や民間と連携しながら地域資源を活用し、プロジェクトを推進していくことを目指しているため、土岐市に関わる人々が特にやりたいこと、誇りに思っていることの把握が重要です。

そこで、令和4～5年度にかけて、人々の意識を「深掘り」する観点から、「じゅずつなぎヒアリング」などのヒアリングや市民参加型ワークショップ（以下：WS）などの方法を用いて、市民や市外の方、土岐市に関わる多様な主体から協力を得ながら、土岐市や地域資源に関する意識の把握を試みました。

4-2 ヒアリングの概要

地域資源を発掘する調査の一環として、土岐市の観光・商工業・飲食などの分野で活躍する関係団体および関係者や、市内におけるヒアリングを実施した後、土岐市で活動・活躍している方々を紹介いただきヒアリングを行い、さらに市内外で活躍する方を紹介いただき、じゅずつなぎのようにヒアリングを行っていく『じゅずつなぎヒアリング』を実施しました。

ヒアリングでは、活動の内容や土岐市との関わり、地域資源の活用のアイデアや、連携の可能性などを伺いました。

市民および市外に関わりのある方から、計25回のヒアリングを実施しました。

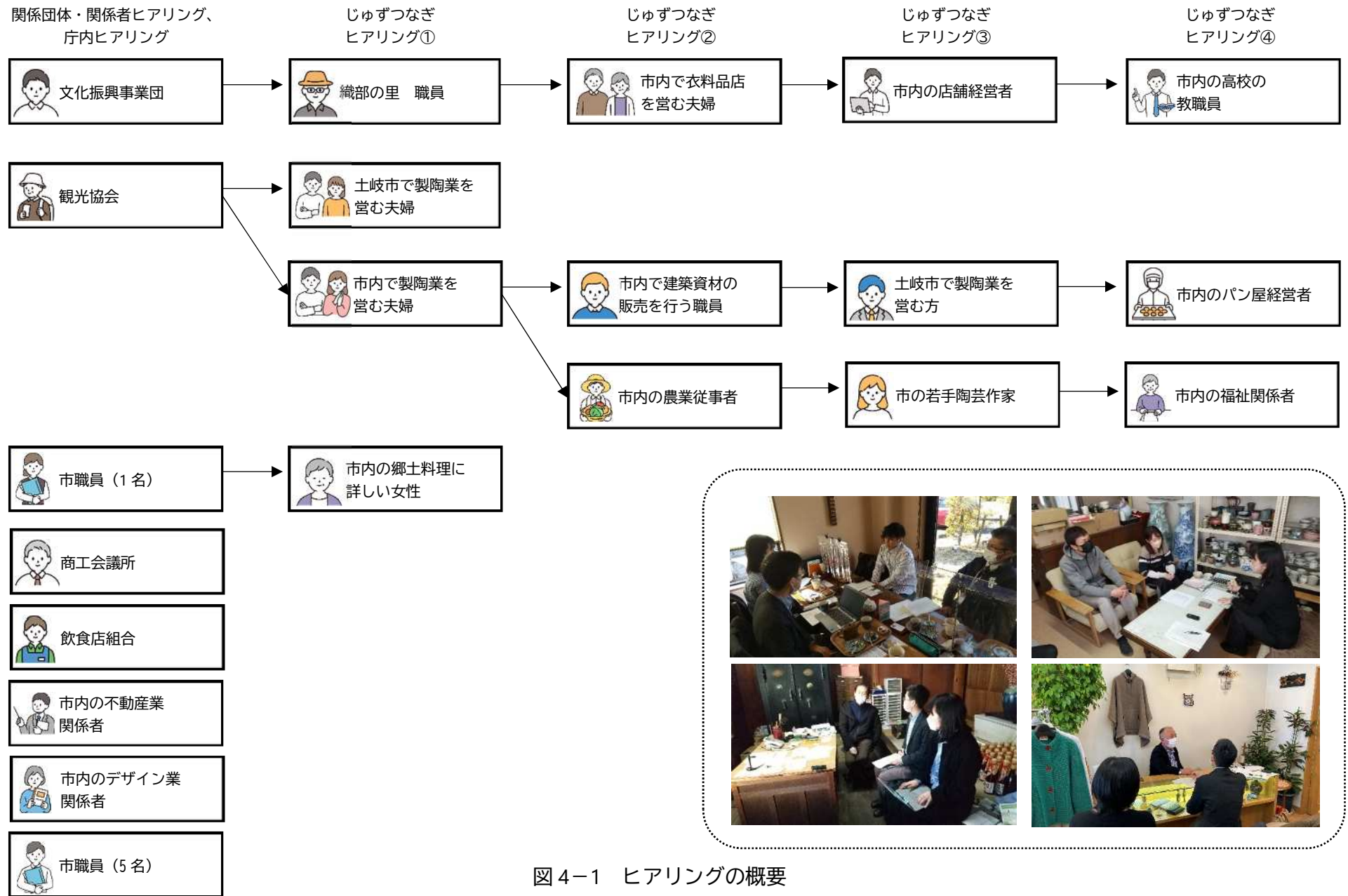


図 4-1 ヒアリングの概要

ヒアリングに協力いただいた方々は、土岐市には多様な地域資源があり、土岐市の魅力を発信したいと考えていました。しかし、すべての人がそのように感じている訳ではなく、郷土愛を育みシビックプライドを醸成していくことが課題としてあげられました。そのためには、市民が主体的に事業に関わっていくことが求められます。

そこで、土岐市民が大切にしている地域資源をあらためて発掘し、「土岐市民が自ら関わりたい・実施したい事業」について検証するために、市民参加型 WS を開催しました。

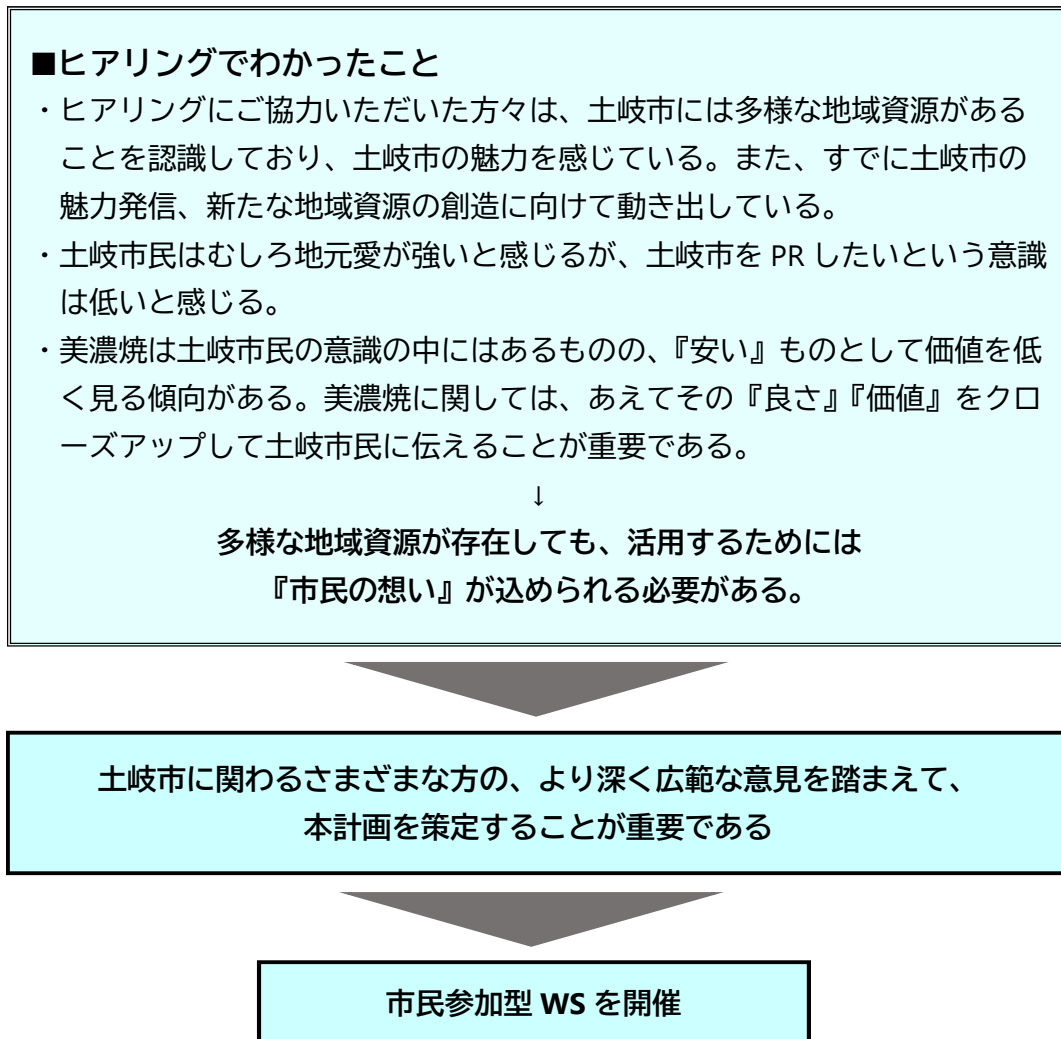


図 4-2 ヒアリングのまとめ

4-3 市民参加型 WS の概要

市民参加型 WS～土岐の「とっておき」を考える WS～は、市民や土岐市に関わりのある方を対象に、令和5年5～6月にかけて、計3回実施しました。

地域資源の発掘から始まり、土岐市を PR するキャッチコピーや、具体的な事業のアイデアについて意見交換を行いました。第2・3回 WS の事業のアイデアを考えるグループワークは、活用したい地域資源について参加者の投票を行った上で、図4-2に示す3つのテーマについて意見交換しました。なお、第3回 WS で出された事業のアイデアについては、資料編参考資料3に示しました。

表4-1 市民参加型 WS の概要

項目	概要
名称	土岐市地域資源活用推進計画の策定に向けた 土岐の「とっておき」を考える WS
開催日時	第1回 令和5年5月14日(日) 10:00～12:00 第2回 令和5年5月28日(日) 10:00～12:00 第3回 令和5年6月11日(日) 10:00～12:00
開催場所	土岐津公民館
参加対象者	市民、土岐市と関わりのある方
募集方法	一般公募
参加申込者数	25名
プログラム	<p>第1回 これも！あれも！土岐市の魅力 土岐市の「とっておき」をみんなで話し合おう！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催趣旨・概要説明 ・グループワーク 土岐市の魅力や課題、事業案のアイデア出し <p>第2回 こうなったらいいな 土岐市の魅力をブラッシュアップする事業案（プロジェクト案）を みんなで考えよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループワーク① 『土岐市は〇〇』を考えてみよう ・グループワーク② 事業案（プロジェクト案）のアイデアを 考えてみよう <p>第3回 もっと具体的に！とっておきの事業案を考えてみよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「土岐市は〇〇」人気投票 ・グループワーク 事業案（プロジェクト案）を具体的に考えて みよう



写真 市民参加型 WS の様子

●事業のアイデア検討テーマ

検討した テーマ	コンセプト	事業のアイデア
観光・飲食	<ul style="list-style-type: none"> ・外から人を呼び込む ・外の人に楽しんでもらう 	ツアー、新商品開発、関係人口創出を目指した空き家活用、ふるさと納税との連携 など
歴史・ 神社仏閣・ 文化	<ul style="list-style-type: none"> ・土岐市の歴史を見つめ直し、ふるさとの良さを発見・再興する 	ツアー、地域の特色を活かした空き家活用 など
文化・教育	<ul style="list-style-type: none"> ・土岐市の暮らしや営みを見つめ直す ・子どもに伝える ・大人も含めてみんなに伝える 	郷土料理の普及・アレンジ、体験プログラムの創出、教材開発 など

※「陶器（陶磁器・美濃焼等）」「自然」「産業・商業」などとの連携については、各分野で検討

図 4-2 市民参加型 WS における事業のアイデア検討テーマ

■市民参加型 WS で分かったこと

- ・市民や土岐市に関わりのある方は、日常生活や自分たちの興味などの視点により、土岐市内の細かな部分まで認識しながら、土岐市の地域資源に魅力を感じている。
- ・意見交換では、地域資源を組み合わせることにより、新たな地域資源が生まれる可能性が示唆された。
- ・参加者からは、ただアイデアを出すだけではなく、事業に関わっていきたいという積極的な姿勢が示され、土岐市に関わる人々が自ら意味を見出した事業案は郷土愛やシビックプライドの醸成につながると考えられる。

本計画の理念や方針、事業案に、
土岐市に関わるさまざまな方の意見を反映させることが重要

図 4-3 市民参加型 WS のまとめ

WEB アンケートの結果について

地域資源の発掘、事業案のアイデアなどについて、市広報誌と市公式 SNS を通じた WEB アンケートを実施し、23 名の方からご回答いただきました。

魅力を感じる・大切に思っている地域資源として、美濃焼をはじめ、自然薯や五平餅などの郷土食や飲食店、土岐川などの自然資源、元屋敷陶器窯跡や穴弘法などの歴史資源、よりみち温泉などの温浴施設、図書館などの公共施設などがあげられました。

また、地域資源を活用するアイデアについても以下の回答がありました。

Q4 現在、土岐市の魅力を創造・発信する新しいプロジェクトを検討しています。以下の3つのテーマから、あなたがやってみたい、良いと思うプロジェクトのアイデアがあれば、お答えください。

訪れる（おとずれる）

陶磁器祭
きれいな景観と体験教室
街を使った謎解き
土岐イオンでのイベント 笠神公園でのお祭り 広々とした公園で子供が自由に遊びながらキッチンカーなどで飲食も可能になるイベントをして欲しい。
マルシェ的なものを頻繁に開催 子供が参加できるワークショップもあると家族連れで来れる
文化と伝統の炎の融合
スノーピークキャンプ場や三国山キャンプ場、曾良山登山、土岐の温泉など自然に癒されるイベント
歴史 古墳維持、管理 加藤清正堂 柿野城跡 案内充実、図、背景解説
土岐市の魅力発信

育む（はぐくむ）

焼き物の魅力を子ども達に伝える 親子でできると良い
今土岐市に住む子どもたちが、大きくなって改めて土岐市のよさがわかるような勉強（陶器の歴史や体験）
学校を使った謎解き
書くことが少なくなってきた今の子供達に書道の体験などをして書の楽しみを伝える
陶器の職業体験や見学会をやる
自立した子供達の育成
作陶体験、農業体験
育児のしやすい街 自治会の若返り 女性の活躍
木材、ドライフラワーなどを使って 親子で何かを製作できる体験。 田んぼ1面の中を1家庭で区切り、田植え、稲刈り体験。その後は、新米を使って親子でおにぎり作りなど。

伝える（つたえる）

既に土岐川及び支流の肥田川、妻木川には、橋の欄干に陶製オブジェがあります。之を数多くの橋に付け、之を観光資源とする。
美濃焼を次世代に伝える
美濃焼の起源から戦争の禍根と土岐市市制誕生までの歴史
アイデア募集
SNS等を使ったオンライン謎解き
高齢者と子どもとの関わりができる場を設けて土岐の歴史や文化に触れる機会を若い世代に伝える
美濃焼を使ったカフェなど飲食店を増やして、他県からのお客様からも美濃焼の魅力をさらに知ってもらう
安心した福祉の街
キャンプ場、キャンプ飯やグランピングに使える高級食材の開発

その他

若手陶芸作家さんの作品のサブスク。
子育てしたい街になったら若い人も残ったり、移住してくると思うので子育て支援にも力を入れて欲しいです。
無駄に生える雑木利用。軽く、強度ある陶磁器開発。
ユーチューバーさんや、写真家、市内の写真店の協力のもと、土岐市の魅力を写真で伝える、写真コンテスト

4-4 地域資源に対する土岐市に関わる人々の意識

本章で把握した地域資源に対する土岐市に関わる人々の意識について、分かったことや課題などを以下に示します。

【分かったこと】

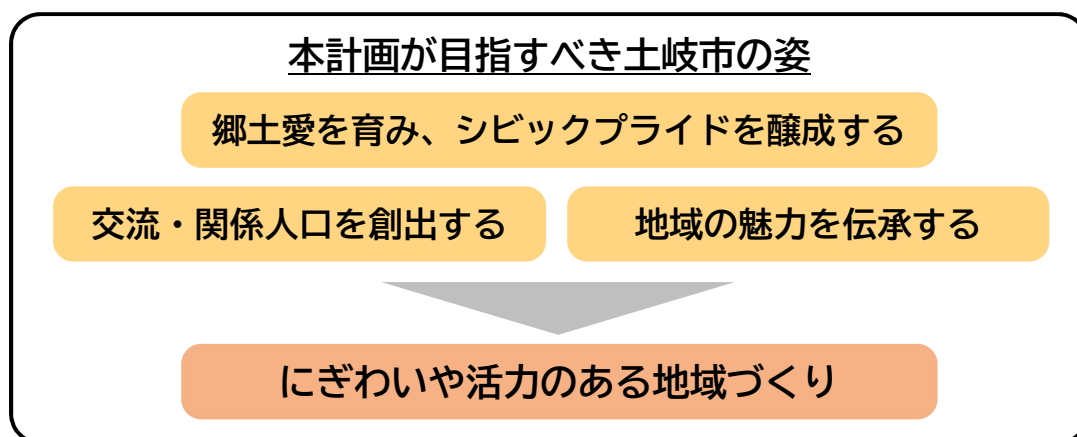
- 土岐市に関わる人々の立場や属性はさまざまであったが、土岐市には多様な地域資源があることを認識しており、土岐市の魅力を感じている。
- すでに土岐市の魅力の発信、新たな地域資源の創造に向けて動き出している人も多かった。
- 美濃焼は土岐市民の意識の中にあるものの、『安い』ものとして価値を低く見る傾向がある。美濃焼の魅力を市民が自覚し、誇りを持てるようにする必要があることが分かった。
- 多様な地域資源を、市民が誇りをもって活用するためには、『市民の想い』が込められる必要がある。
- 土岐市に関わる人々が魅力と感じる地域資源を組み合わせることにより、新たな地域資源が生まれる可能性がある。
- 土岐市に関わる人々が意味を見出したプロジェクトの事業案は、郷土愛やシビックプライドの醸成につながると考えられる。

【課題】

- 土岐市の魅力や地域資源を次世代や土岐市に関わる多様な人に伝えていくことや、市民の郷土愛を育み、シビックプライドを醸成していくことが重要である。
- 市民だけではなく、市外の人にも土岐市の魅力を感じてもらい、関係人口や交流人口を増やしていくなど、土岐市に関わる人を増やして地域活性化につなげていくことが求められる。
- これらを達成するためには、市民や土岐市に関わる人々が魅力を感じている地域資源を活かしながら、土岐市に関わる人々が積極的に参加するプロジェクトを進めることが重要と考えられる。

第5章 本計画が目指すべき土岐市の姿

第2章から第4章までを通して見えてきた本計画が目指すべき土岐市の姿は、①郷土愛を育み、シビックプライドを醸成する、②交流人口・関係人口を創出する、③地域の魅力を伝承する、の3つを通してにぎわいや活力のある地域づくりにつなげていくことです。



将来のまちのイメージ ～にぎわいや活力のある地域とは～

市民や土岐市に関わる人が土岐市の魅力を再発見することで、土岐市に愛着や誇りを持ち、毎日を生き生きと楽しく過ごす人が増えています。



市民や土岐市に関わる人が「やってみたい」ことを実現して、まちににぎわいが生まれています。



地域の祭りや文化など、土岐市の魅力が子どもや市民、さらには市外の人にも伝わり世代を超えて受け継がれています。



第6章 地域資源の発掘 ～わたしたちの土岐市の魅力～

6-1 新しい地域資源を「発掘」するための工夫

既知の地域資源だけではなく、土岐市ならではの眠れる地域資源や、今まで気づかなかった新たな地域資源の発掘を目指しました。

そのためには、観光パンフレットや一般的なアンケートなどでは見つけられないような、市民や土岐市に関わりのある人々が大切にしているもの、土岐市では当たり前の風習・文化であっても他市から見たら特別なものなどの「地域資源」を見つけることが重要と考えました。

そのため、第4章で示したじゅづつなぎヒアリングや市民参加型WSの実施によって、地域資源を発掘することを重視しました。

6-2 「発掘」された地域資源

(1) 地域資源の概要

調査の結果、161件の地域資源が発掘されました。(詳細は参考資料2参照)

土岐市の地域資源の特徴として、多くの地域資源に「美濃焼」が関わっていることがあげられます。

発掘された地域資源は、「美濃焼」「史跡・祭り」「郷土食」「自然・文化」「人物・団体」の5つに分類することができました。なお、「人物・団体」には道の駅や大型商業施設などを含みます。

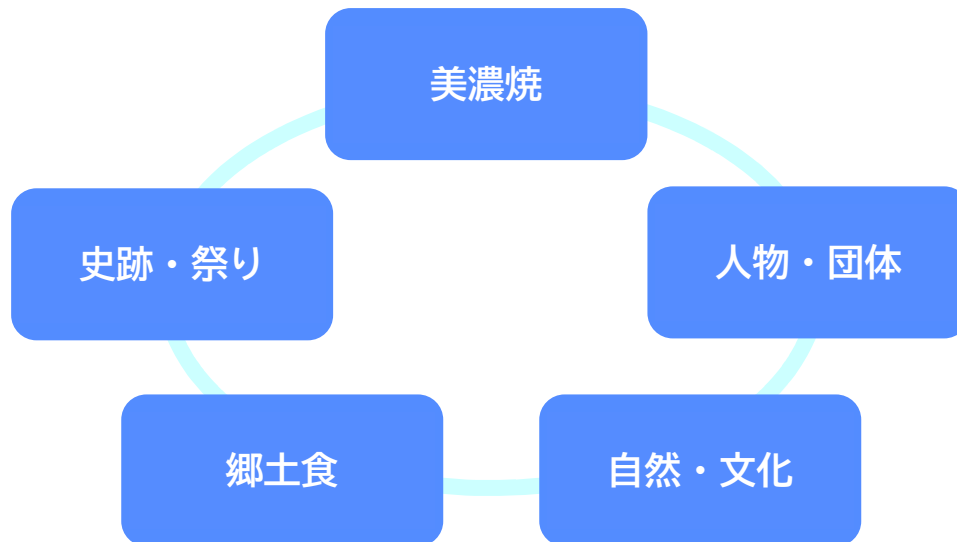


図 6-1 地域資源の5つの分類

(2) 分類ごとの地域資源の特徴

1) 美濃焼

◇数多くの窯元・美濃焼関連会社（メーカー、卸売、小売など）

【地域資源の例】窯元、美濃焼卸センター など

- ・約 1400 年の歴史を持つ美濃焼を地場産業とし、数多くの窯元・美濃焼関連会社が立地しています。陶磁器生産量日本一を誇っており、美濃焼は土岐市の最も大きな地域資源だといえます。
- ・市内の 8 つの地域ごとに、粘土の質や技術によって得意な陶磁器が異なり、高い製陶技術は現在も受け継がれています。地域による違いも地域資源と捉えることができます。
- ・ふるさと応援事業（ふるさと納税）の返礼品としても美濃焼が多く選ばれています。
- ・陶磁器生産量日本一であること、キャラクターの陶器なども実は美濃焼であることも地域資源といえますが、そのことを知らない市民が多いという意見もありました。

◇土岐市民にとっては日常であるが、市外から見ると魅力的・特徴的なモノ

【地域資源の例】各小学校に窯がある、子どもの作陶体験、サンテナ、もろ板 など

- ・「各小学校に窯がある」など、市民の日常にも美濃焼が深く関わっていることも、土岐市ならではの地域資源です。
- ・サンテナ、もろ板など、美濃焼産業の周辺にあるモノ・コト（道具、風景、風習など）も地域資源であり、市外の人から見ると魅力に映ります。
- ・築炉ができることや、茶わんなどの陶磁器は「もらうもの」という風習など、土岐市では当たり前のことも地域資源といえます。

※美濃焼に関するイベント・祭りは「史跡・祭り」、人物・団体などは「人物・団体」に記載しました。



焼成前の陶磁器



カラフルなサンテナが
積まれている様子



各戸の玄関に飾られている
陶器のオブジェ

2) 史跡・祭り

◇史跡・神社仏閣などの歴史的資源が多い

【地域資源の例】元屋敷陶器窯跡、高山城跡、下街道、東濃鉄道駄知線跡 など

- ・土岐市には、山城跡や妻木城跡などの城跡や、土岐市の特徴である窯跡をはじめとした多くの史跡があり、地域資源といえます。
- ・下街道や駄知線跡など、かつては日常的に使われていた歴史的資源があります。

◇美濃焼に関連する多種多様な祭り、イベント

【地域資源の例】土岐美濃焼まつり、美濃焼大陶器市、美濃焼伝統工芸品まつり、どえらあええ陶器祭りなど各地域の陶器祭り、窯元巡り など

- ・日本三大陶器祭りに数えられる土岐美濃焼まつり以外にも、春から秋にかけて、さまざまな美濃焼関連の祭りやイベントが開催されています。
- ・窯元巡りや作陶体験なども地域資源といえます。

◇美濃焼以外のさまざまな祭り、イベント

【地域資源の例】高山城まつり、流鏝馬、お薬師・弘法様のお祭り など

- ・流鏝馬や高山城まつりなど、地域に親しまれている祭りが多くみられます。
- ・地域の団体の頑張りにより実現・継続されている祭りやイベントなどがあります。
- ・お薬師や弘法様のお祭りなどは子どもたちが喜ぶイベントですが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で実施していなかったり、高齢化で縮小・廃止されたという声もあります。



史跡
(元屋敷陶器窯跡)



美濃焼に関連する
祭り・イベント



美濃焼以外の祭り・
イベント (流鏝馬)

3) 郷土食

◇食材・加工品

【地域資源の例】自然薯、へぼ、からすみ、五平餅 など

- ・土岐市には、気候風土に育まれた多様な食文化があり、その食文化そのものが地域資源だといえます。
- ・豊かな自然が育んだ農産物や郷土食は、東濃地方共通のものが多いものの、地域外の人からは目を引く土岐市ならではの地域資源です。
- ・五平餅は家に型があり手作りしていたなど、郷土食は手作りのものが多いです。
- ・自然薯など現在でも食されているものもあれば、へぼのように現在は入手が難しくほとんど食されていないものもあります。

◇料理

【地域資源の例】ころうどん、てりカツ丼、味ごはん、大みそかのごちそう など

- ・冷たいうどん「ころうどん」や、市内飲食店で提供される「てりカツ丼」、お土産物としても販売されている「味ごはん」などの多様な料理も地域資源としてあげられます。
- ・昔ながらの「大みそかのごちそう」など、現在ではあまり料理されなくなった郷土食も地域資源として発掘されました。

◇郷土食を提供する飲食店・スーパーなどの小売店

【地域資源の例】郷土食を提供している飲食店 など

- ・自然薯、てりカツ丼、ころうどんなど、郷土食を提供している飲食店も多く、市内の飲食店や、郷土食の食材を販売している小売店は地域資源といえます。



食材・加工品
(へぼ)



料理
(ころうどん)



料理
(てりカツ丼)

4) 自然・文化

◇市全域に広がる豊かな自然環境

【地域資源の例】三国山、土岐川、ヒトツバタゴ（別名：ナンジャモンジャ）、シデコブシ など

- ・三国山などの山々に囲まれており、北部を横断する土岐川や支流の肥田川、妻木川など複数の河川が流れており、この豊かな自然環境が地域資源です。
- ・市の木であるヒトツバタゴに加え、シデコブシなど希少な植物も生育しています。

◇自然を活かした施設

【地域資源の例】陶史の森、三国山キャンプ場（土岐三国山県立自然公園） など

- ・親子で遊ぶことができる陶史の森や、自然豊かな公園、キャンプ場などアウトドア関連の施設などが立地しており、自然を活かした施設は地域資源といえます。

◇土岐市の気候を活かした農作物

【地域資源の例】農業に適した環境、おいしい農作物 など

- ・おいしい農作物ができる寒暖差（曾木）が地域資源であるという意見がありました。
- ・また、付加価値の高い農作物に挑戦する農地（休耕田）も、地域資源と捉えることができるとの意見もありました。
- ・市内で生産された農作物を市内飲食店で提供しているケースもみられました。

◇方言やまちなみなど、生活の営みで育まれた文化

【地域資源の例】方言（東濃弁）、煙突があるまちの景色、大正の雰囲気漂う建物・まちなみ など

- ・東濃弁など「方言」も土岐市の地域資源です。
- ・下石の大正の雰囲気漂う建物・まちなみなど、生活の営みで育まれた景観なども地域資源といえます。
- ・土岐市の文化などを伝える「土岐ふるさと塾」などの催しも地域資源です。



三国山山頂からの眺望



市内を流れる河川



土岐市の農作物



自然を活かした施設
(陶史の森)



市民に親しまれている
神社仏閣 (定林寺と観音堂)

5) 人物・団体

※「人物・団体」には、道の駅等の施設や大型商業施設などを含みます。

◇土岐市で活動している組織

【地域資源の例】観光協会、観光ガイドの会、
商工会議所、青年会議所、飲食店組合、
各地域の陶磁器工業協同組合、陶磁器卸商業協同組合、
文化振興事業団 など

・土岐市を舞台に活躍する人物・団体は、組織自らも地域活性化に取り組んでおり、地域資源といえます。

◇土岐市で活躍している人物・団体やお店

【地域資源の例】市内のお店、飲食店、イベントなどを行っている団体、
美濃焼の窯元・個人作家、学校 など

・市民に昔から親しまれているお店や飲食店、地域で頑張る市民団体や高等学校、個性的な作風の個人作家などが多く存在しており、人物や団体、お店などを地域資源として捉えることができます。

・市内の空き家を活用して、市外からの移住者の定住促進や空き家の斡旋に取り組む企業、美濃焼のPR活動を行う団体など、すでに地域資源が活用されている事例もみられます。

◇道の駅や温泉などの観光施設、大型商業施設

【地域資源の例】もとてらす東美濃、道の駅、山神温泉、柿野温泉、
織部ヒルズ、バーデンパーク SOGI、
土岐プレミアム・アウトレット、イオンモール土岐 など

- ・土岐市には道の駅やもとてらす東美濃など観光向けの施設や、古くからある温泉などもあり、観光的な地域資源が多くみられます。
- ・集客力の高い土岐プレミアム・アウトレットやイオンモール土岐などの大型商業施設がみられます。



観光協会・飲食店組合の
取り組み
(土岐のじねんじょ食堂)



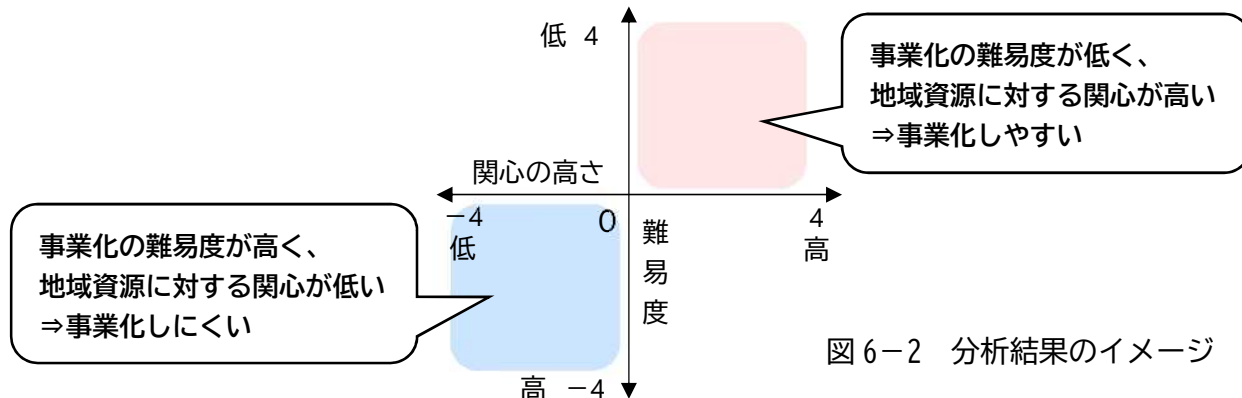
市民に昔から親しまれている
お店 (三起屋)



道の駅
(道の駅 土岐美濃焼街道
どんぶり会館)

(3) 地域資源の分析

今後、これらの地域資源を活用していくことを見据えて、5つの分類ごとに、各地域資源の活用可能性について分析を行いました。分析は、「難易度」「関心度」の2軸に地域資源を配置することで、事業化の難易度や関心の度合いを視覚的にとりまとめました。



凡例	
<p>【事業化の難易度】 地域資源を活用した事業案の実現のしやすさ</p> <p>※評価軸</p> <ul style="list-style-type: none">①利便性（アクセス/入手しにくい ⇄ アクセス/入手しやすい）②時間（短時間⇄長時間）③既存事業の有無・連携の可能性④ふるさと応援事業（ふるさと納税）との連携の可能性	<p>4 実現が容易 (実現しやすい)</p> <p>↑</p> <p>0</p> <p>↓</p> <p>-4 実現が困難 (実現しにくい)</p>
<p>【地域資源に対する関心の高さ】</p> <p>-4 ← 0 → 4</p> <p>関心が低い 関心が高い</p> <p>※評価軸</p> <ul style="list-style-type: none">①市内における認知度（低い⇄高い）②市外における認知度（低い⇄高い）③今回の調査における出現度④関連団体などの有無	

1) 美濃焼

「多数の窯元・陶商・窯業関係企業・団体」や「美濃焼に関する施設」は、地域資源として土岐市が実施する事業に活用しやすく、市民の関心も高いと考えられました。

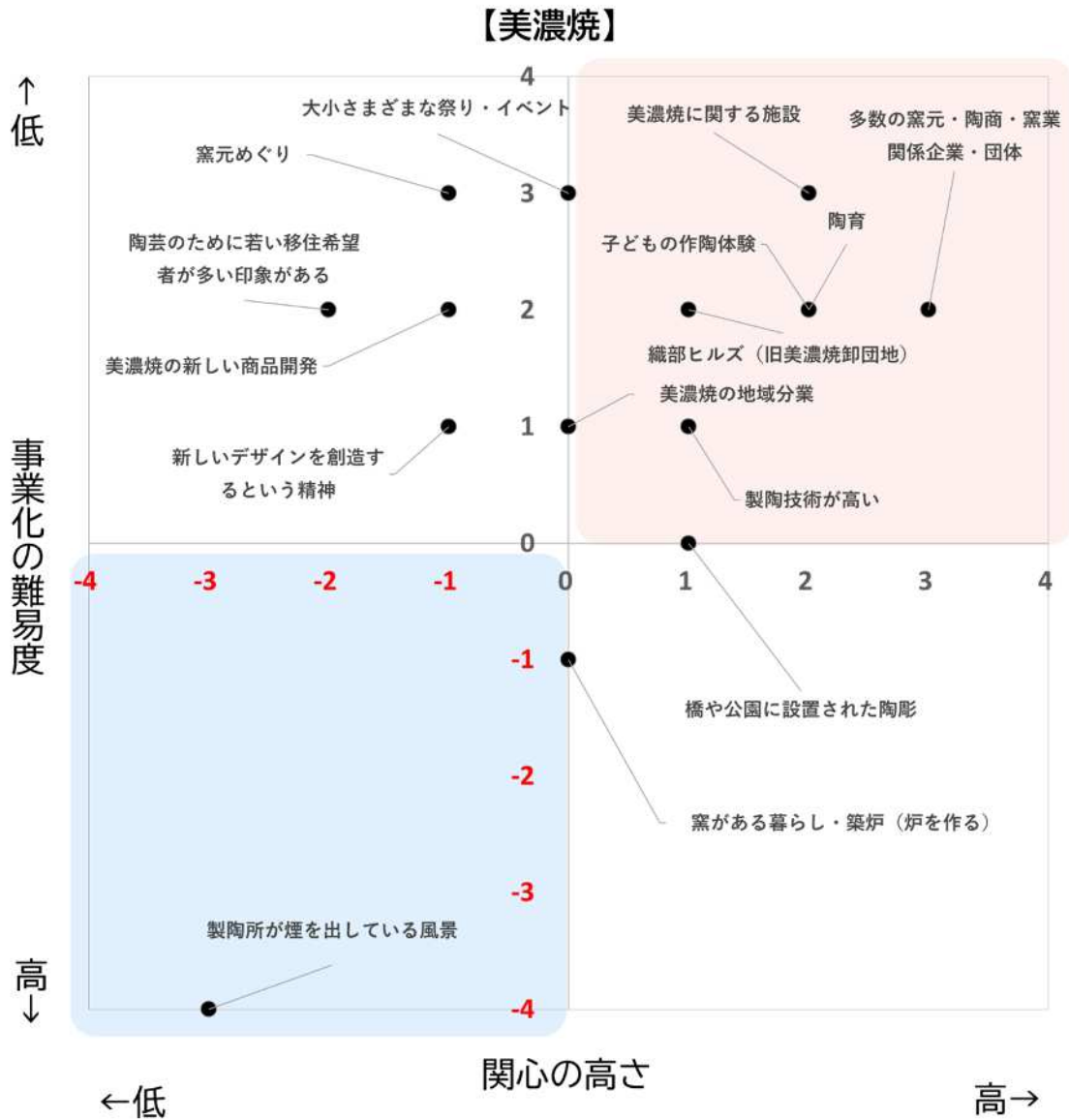


図 6-3 (1) 特性分析の結果 【美濃焼】

2) 史跡・祭り

「高山城跡」「妻木城跡」「元屋敷陶器窯跡」などの史跡や、「下街道」「流鏝馬」などの歴史資源や、「土岐美濃焼まつり」などの多くの祭りは、地域資源として土岐市が実施する事業に活用しやすく、市民の関心も高いと考えられました。

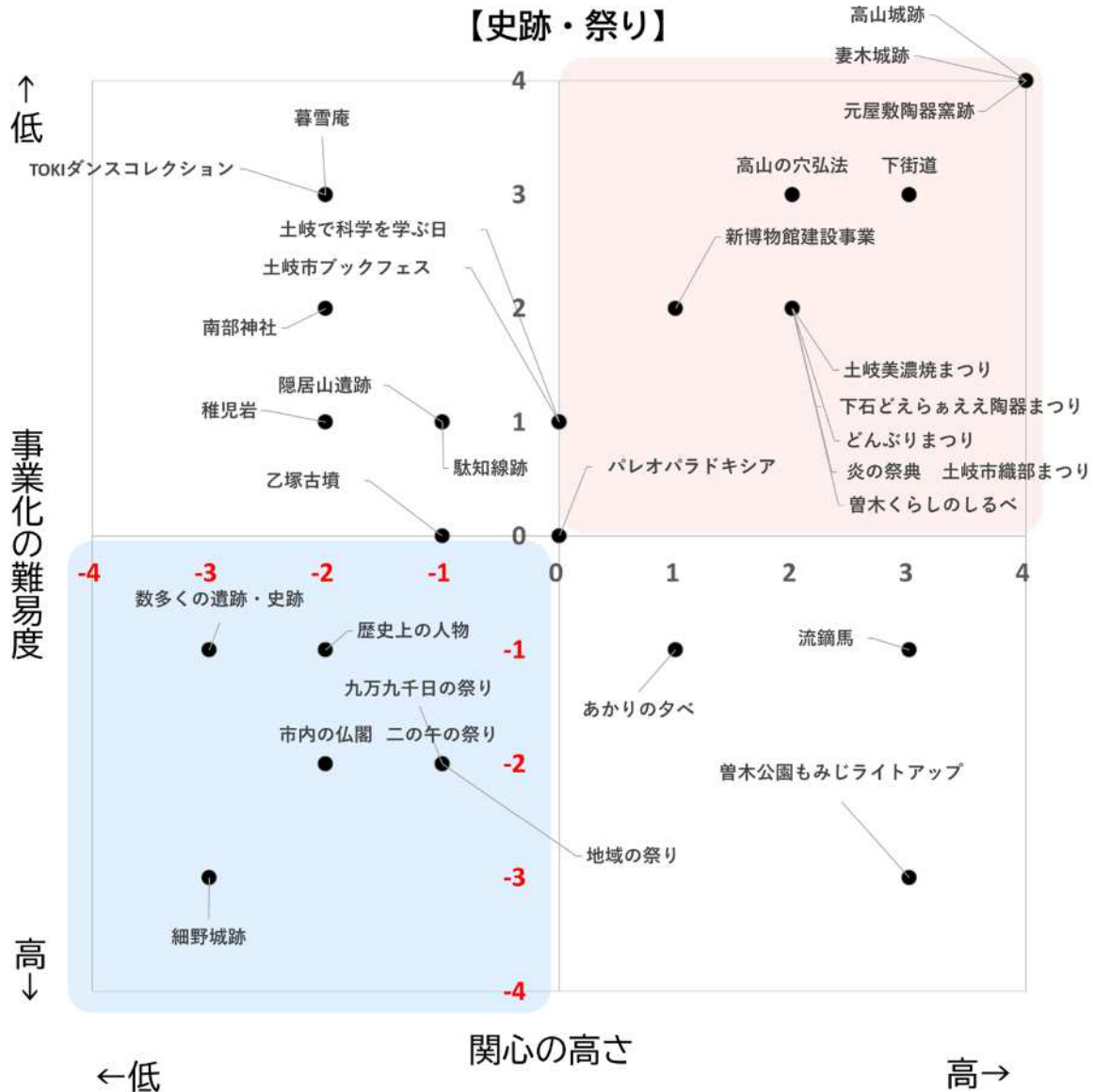


図 6-3 (2) 特性分析の結果 【史跡・祭り】

3) 郷土食

「自然薯」「竹皮羊羹」「五平餅」などの食材や加工品、市内の各種飲食店、「ころうどん」「てりカツ丼」などの東濃・土岐市ならではの料理について、地域資源として土岐市が実施する事業に活用しやすく、市民の関心も高いと考えられました。

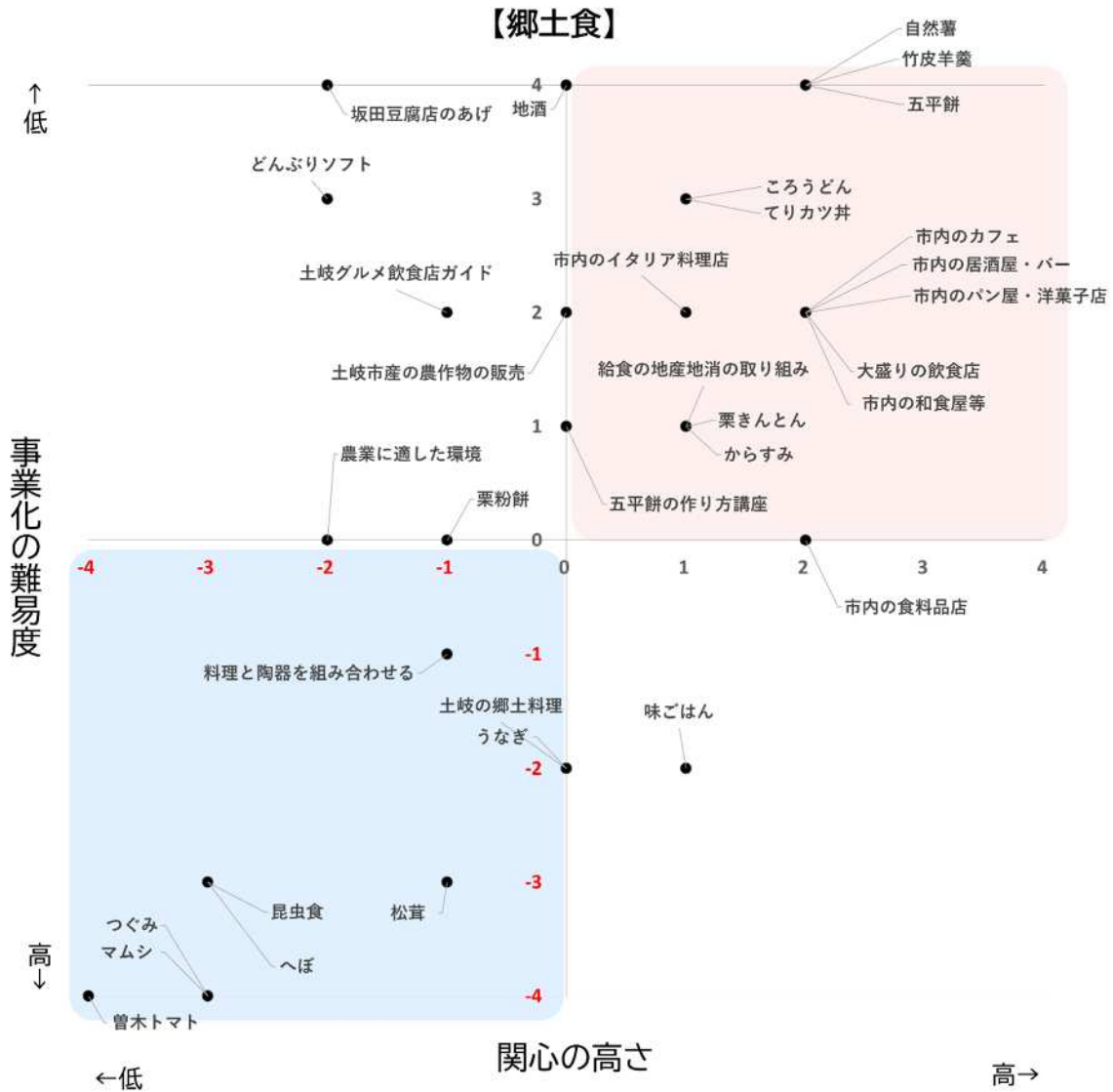


図 6-3 (3) 特性分析の結果 【郷土食】

4) 自然・文化

「豊かな自然」「三国山」「美しい景色」などの自然資源や、「陶史の森」などの自然・文化を活かした施設、「土岐市の文化・歴史や魅力を伝えるさまざまな取り組み」などは、地域資源として土岐市が実施する事業に活用しやすく、市民の関心も高いと考えられました。

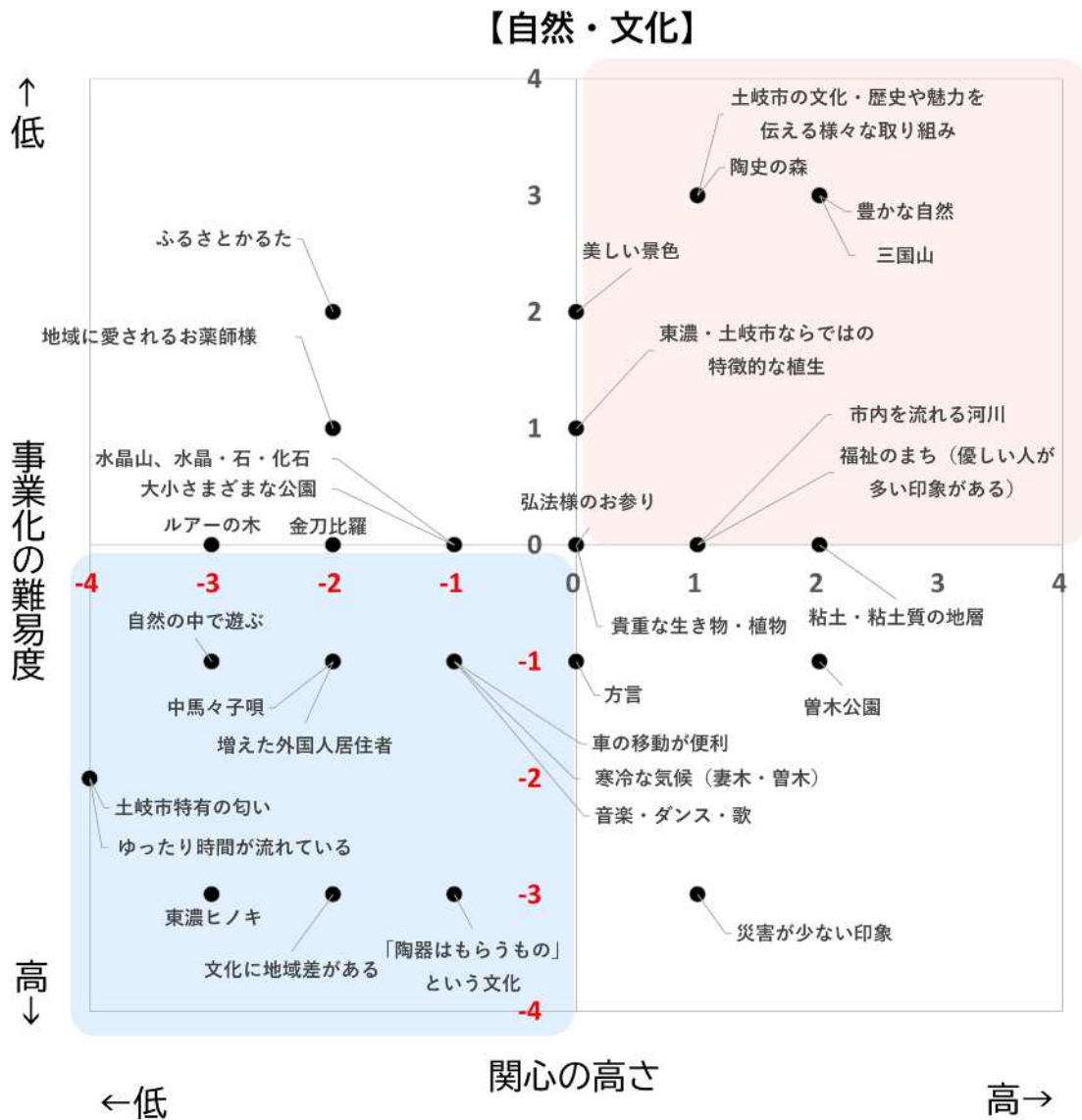
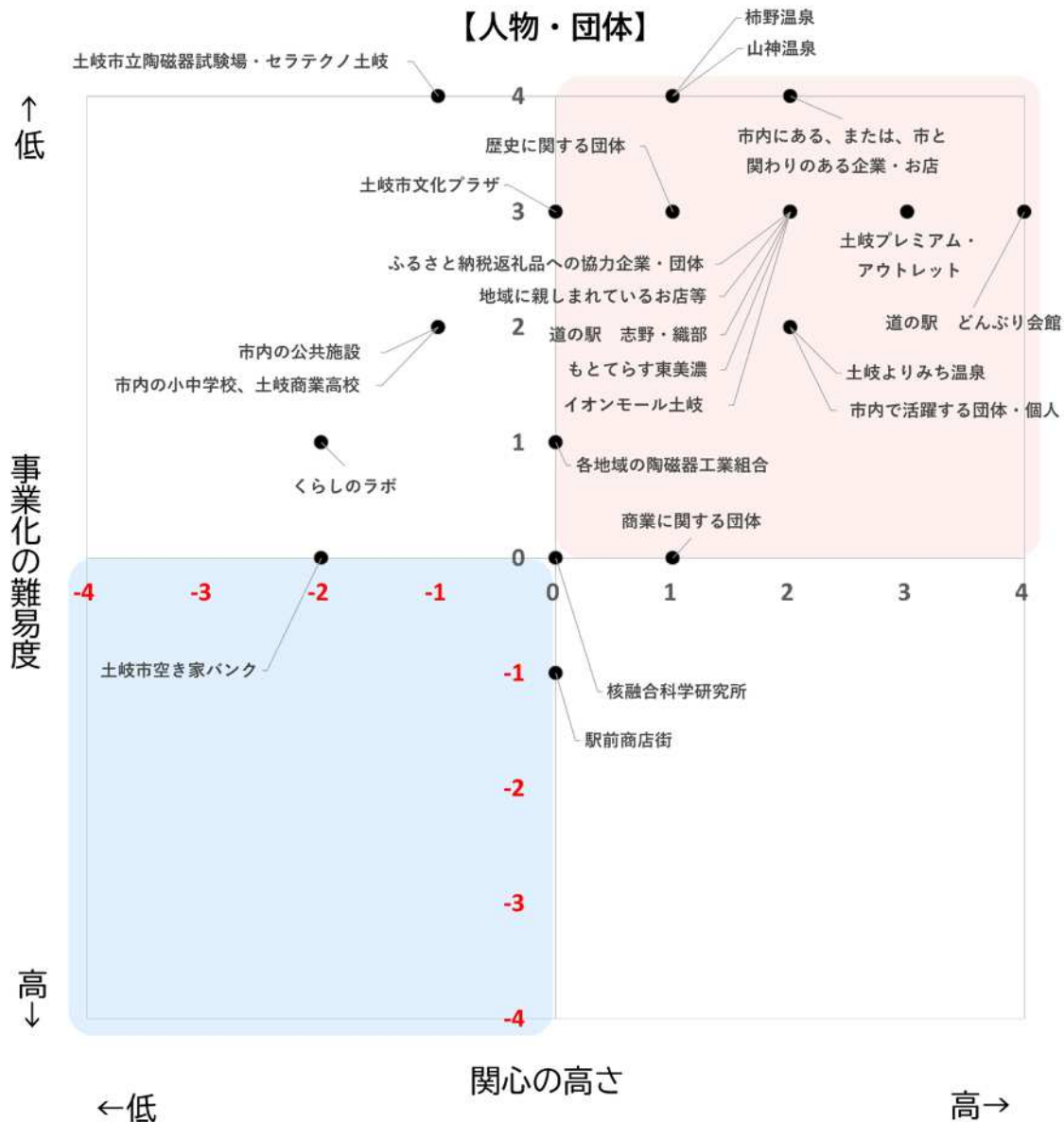


図 6-3 (4) 特性分析の結果 【自然・文化】

5) 人物・団体

「市内にある、または市と関わりのある企業・お店」「ふるさと納税返礼品への協力企業・団体」「地域に親しまれているお店」など地域のお店や団体・人物、観光・商業施設について、地域資源として土岐市が実施する事業に活用しやすく、市民の関心が高いと考えられました。



※「人物・団体」には、道の駅等の施設や大型商業施設などを含みます。

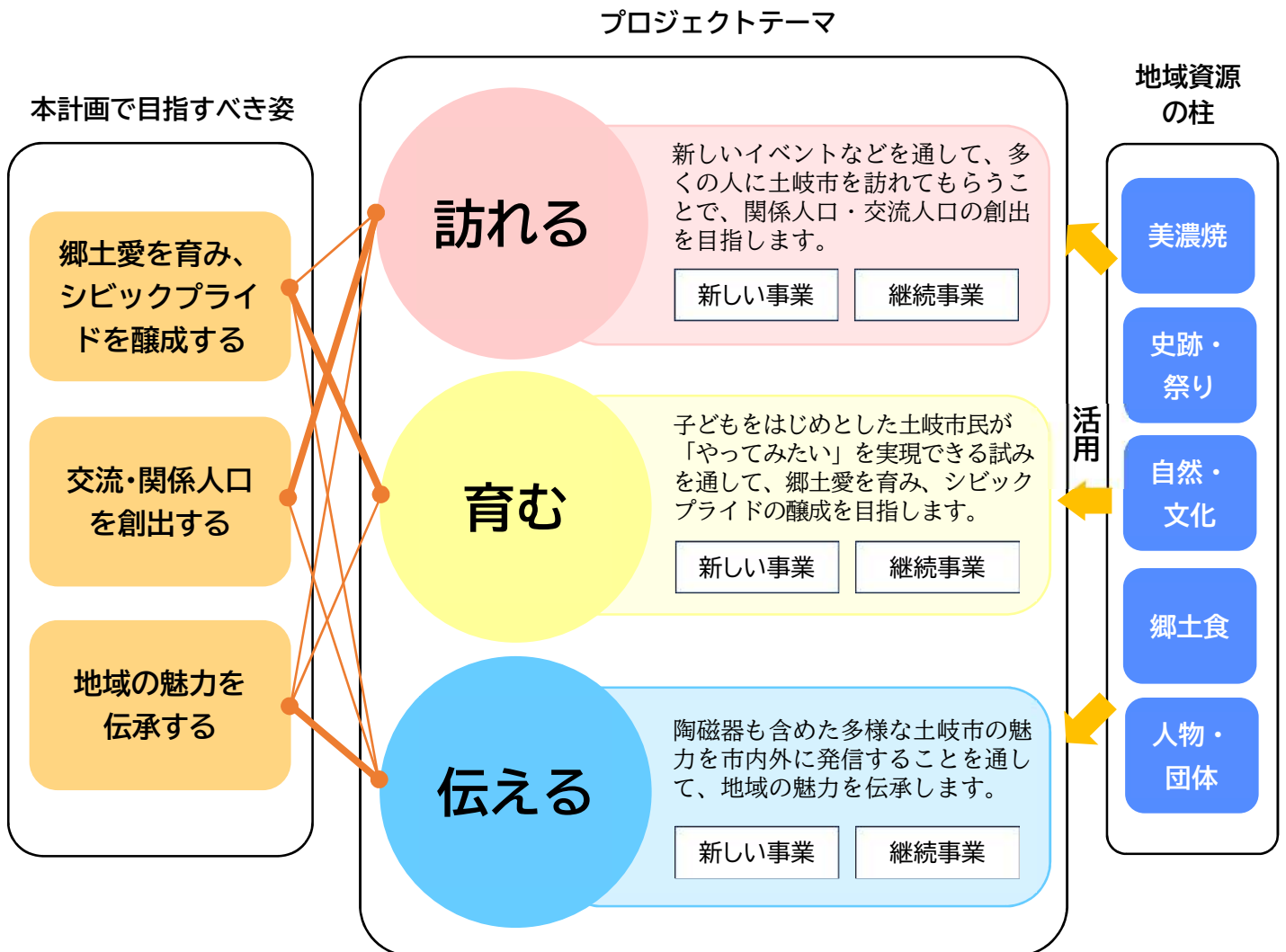
図 6-3 (5) 特性分析の結果 【人物・団体】

第7章 本計画で取り組むプロジェクト

7-1 プロジェクトテーマ

地域資源を活用することで、第5章で掲げた本計画が目指すべき土岐市の姿に近づけていくために、「訪れる」「育む」「伝える」の3つのプロジェクトを設定しました。

計画期間の5年間において、テーマごとに課題を深掘りしたり、新しい事業案を検討・実施したり、既に取り組んでいる事業を実施していきます。



※1 「新しい事業」：本計画策定を機に、全く新しく取り組む事業

「継続事業」：本計画策定以前から既に進められており、今後も継続して取り組む事業

※2 方針とプロジェクトテーマをつなぐ線の凡例

— : 各方針と特に関係の強いプロジェクトテーマ

— : 各方針と関係のあるプロジェクトテーマ

7-2 本計画のプロジェクトテーマと『土岐市観光振興計画』の未達成目標等の関係

本計画で引き継ぐ『土岐市観光振興計画』の未達成目標等について以下に示します。

表 7-1 本計画において引き継ぐ『土岐市観光振興計画』の未達成目標等一覧

『土岐市観光振興計画』 未達成目標など	本計画で引き継ぐ プロジェクトテーマ	訪れる	育む	伝える
1. 観光資源の掘り起こし・創出・磨き上げ				
陶磁器を活かした土岐ブランド力の向上 ④土岐市内の歴史的価値の高い窯の維持・保存に向けた取り組みの推進				●
土岐の歴史、地域に根付いた文化の活用 ②味ご飯など、土岐の大衆食文化・郷土食をテーマとして新たな土岐グルメの開発 ④八幡神社の流鏝馬等、付加価値の高い祭り事に合わせたツアーの企画 ⑤歴史的価値の高い建物等の維持・保全の推進 ⑥歴史観光資源の磨き上げや PR を活かし、「戦国武将観光」をテーマに広域周遊観光の展開		●	●	●
自然・温泉・景観の魅力の活用 ②泉質の高い土岐市内および周辺地域の温泉を巡ることができる「湯めぐり手形」等の仕組みの構築 ③土岐の自然、景観を活用したニューツーリズムの開発		●		
市内各地域のイベント・祭りの活性化 ②三大紅葉祭り（首木公園・カクサ邸・穴弘法）として一元 PR		●	●	●
新たな観光資源の発掘 ①土岐の名物（土産物・グルメ）の開発 ②歴史的価値の高い窯元等の観光資源としての発掘 ③桜やその他の花の名所の観光スポットとしての磨き上げ、祭り開催促進 ④新たな体験型プログラムの開発		●	●	●
2. 観光客受入環境の整備				
市内回遊性の向上 ②テーマ別（陶器、歴史・文化、自然・景観）、所要時間別のモデルルートの創出		●		
観光客が利用しやすい環境整備の推進 ⑦外国人観光客の受け入れ体制の整備 観光案内機能の強化 ⑤各地内で行われている観光事業に係る各主体間の連携促進		●	●	●
4. 市民および関係者が参画した持続発展可能な観光まちづくり				
地域が一体となった観光まちづくりの推進 ①事業者間の連携による新たな土産物の開発および販売チャネルの拡充 ②各施設、イベント等で連携した PR および事業実施体制の構築		●	●	●
地域の担い手の育成 ①各地域のキーパーソンを核とした、土岐市全体の情報・人材ネットワークの構築		●	●	●

7-3 プロジェクトテーマごとの事業のアイデア

プロジェクトテーマごとに実施していく事業については、以下に示すようなアイデアを参考にしながら、今後5年間で検討を進めていきます。

「訪れる」プロジェクト

「陶磁器生産量日本一のまち」という魅力を活かして毎年さまざまな陶器にまつわるイベントが開催されています。穴弘法もみじと100地蔵のライトアップなど自然や歴史などを活かしたイベントも相まって、多くの人々が土岐市を訪れています。また、土岐プレミアム・アウトレットやイオンモール土岐など大型商業施設があり、連日多くの人でにぎわっています。

しかし、土岐市を訪れたことはあっても、商業施設や祭りなど「点」での魅力が伝わるにとどまり、土岐市を広く深く知る機会には至っていません。

そこで今までになかった新しいイベントを企画したり、新しい視点で既存の事業を見つめ直し、ブラッシュアップしていくことで、土岐市のファンを増やし、「関係人口・交流人口の創出」につなげることを目指します。

表7-1 「訪れる」プロジェクトの「新しい事業」アイデア

タイトル	活用する主な地域資源の柱	内容(案)	連携プレイヤー
市民主導型イベントの開催	・人物・団体	・サンテナ、もろ板など土岐市ならではのコンテンツを活用した市民参加型イベントの開催	・市民 ・市で活躍する団体・会社・個人 ・商工会議所 ・飲食店組合
ガストロノミーツアーリズムの開催	・郷土食 ・自然・文化	・ガストロノミーツアーリズムを通して、土岐市ならではの歴史・文化・食の魅力を発信	・飲食店組合 ・観光協会 ・商工会議所 ・市で活躍する団体・会社・個人 ・窯業関係者
新博物館周辺整備事業	自然・文化 人物・団体	・新博物館と周辺史跡を含めたエリアの整備と活用	・観光協会 ・商工会議所 ・市で活躍する団体・会社・個人

表 7-2 「訪れる」プロジェクトの継続事業

タイトル	活用する主な地域資源の柱	内容(案)	連携プレイヤー
三国山キャンプ場運営事業	・自然・文化 ・人物・団体	・指定管理制度による地域住民主体の運営・維持管理 ・情報発信	・観光協会 ・市で活躍する団体・会社・個人
戦国武将観光推進連絡会事業	・史跡・祭り	・土岐市の城跡・戦国武将の PR (県内戦国・お城イベント PR ブース出展 など)	・岐阜県 ・観光協会 ・活躍する団体・会社・市民(妻木城址の会、高山城高山宿史跡保存会、土岐高山城戦国武将隊)
土岐市伝統産業会館・道の駅施設の管理運営、整備事業	・美濃焼 ・人物・団体	・土岐市伝統産業会館、小山邸、道の駅 志野・織部、道の駅美濃焼街道 どんぶり会館の管理運営	・(協) 土岐美濃焼卸センター ・(株) 志野・織部 ・美濃焼伝統工芸品協同組合 ・とき窯元共販協同組合・株式会社アルファポイント共同企業体

【期待する効果】

- 観光客(関係人口・交流人口)の増加
- 土岐市民の一体感の創出

「育む」プロジェクト

土岐市は約 1400 年の歴史を持つ美濃焼を地場産業とし、陶磁器生産量は日本一を誇っています。地域ごとに、粘土の質や技術によって得意な陶磁器が異なり、高い製陶技術は現在も受け継がれています。また、土岐高山城跡や妻木城跡など多くの史跡や、駄知線跡や弘法様のお参りなど生活の中で形成された多様な文化にちなむ地域資源があります。

このような地域で培われてきた技術や歴史、文化を伝承するために、地域ではさまざまな取り組みが行われています。このような地域の魅力を伝承する取り組みは、地場産業である窯業の継続・発展や土岐市らしさを未来に引き継ぐために今後ますます重要になると考えられます。

そこで、地域の歴史・文化など「土岐市ならではの」を知るきっかけづくりを通して、郷土愛を育み、シビックプライドの醸成を目指します。

表 7-3 「育む」プロジェクトの「新しい事業」アイデア

タイトル	活用する主な地域資源の柱	内容（案）	連携プレイヤー
ふるさと再発見ツアー	・美濃焼	・土岐市ならではの美濃焼や歴史・文化などを再発見するツアーを開催	・市で活躍する団体・会社・個人 ・観光協会 ・観光ガイドの会 ・飲食店組合 ・旅行会社 など

表7-4 「育む」プロジェクトの継続事業

タイトル	活用する主な地域資源の柱	内容(案)	連携プレイヤー
美濃焼のうつわを楽しむ暮らし事業	・美濃焼 ・人物・団体	・土岐市民に対して美濃焼の魅力を伝える	・育児、教育団体（幼稚園、こども園、児童センター、保健センター、学校など） ・美濃焼おかみ塾（陶育）
土岐市美濃焼PRプロジェクト事業	・美濃焼 ・人物・団体	・土岐市美濃焼PR委員会が有識者や陶磁器関係者から意見を聞いてプロジェクトを立ち上げる	・土岐市美濃焼PR委員会 ・岐阜大学 ・土岐市の関係のある専門家、団体及び委託事業者
窯元支援事業（有識者の指導による新商品開発PROJECT）	・美濃焼 ・人物・団体	・有識者より指導を受け、新商品を開発	・土岐市美濃焼PR委員会



【期待する効果】

- 市民生活に根づく魅力の創出と再発見
- 土岐市民に美濃焼への愛着を持ってもらう

「伝える」プロジェクト

美濃焼など土岐市にはさまざまな地域資源がありますが、ヒアリングやWSでは「土岐市のことが市外にあまり知られていない」「市民も土岐市のことあまり分かっていない」などの意見が挙がりました。

陶芸作家や陶磁器の職人を目指す若者などが土岐市に来訪・移住しており、セラテクノ土岐での研修や作家活動に励んでいます。また、五平餅、からすみ、味噌はん、自然薯、大みそかのごちそうなど、土岐市の気候風土に育まれた多様な食文化があります。

このようなさまざまな土岐市の魅力を市内外に発信することを通して、地域の魅力を伝承します。

表7-5 「伝える」プロジェクトの「新しい事業」アイデア

タイトル	活用する主な地域資源の柱	内容(案)	連携プレーヤー
若手陶芸家支援	<ul style="list-style-type: none"> ・美濃焼 ・人物・団体 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内で自立を目指す若手作家・職人などへ支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・不動産関係者 ・窯業関係者
過去のイベント再検討事業	<ul style="list-style-type: none"> ・史跡・祭り 	<ul style="list-style-type: none"> ・過去に開催されていたイベントについて地域資源として再活用できないか検討する 	<ul style="list-style-type: none"> ・観光協会 ・商工会議所 ・市で活躍する団体・会社・市民

表 7-6 「伝える」プロジェクトの継続事業

タイトル	活用する主な地域資源の柱	内容(案)	連携プレーヤー
ふるさと応援事業	・美濃焼 ・郷土食	・ふるさと納税事業 ・カタログの制作・配布により土岐市の魅力を全国に伝える	・土岐市の関係のある専門家、団体及び委託事業者
美濃焼 青空陶器市	・美濃焼 ・郷土食	・代官山 T-SITE などにおける販売イベントを通して、美濃焼、土岐市の地場産品を販売・PR	・土岐市美濃焼 PR 委員会 ・土岐市の関係のある専門家、団体及び委託事業者
土岐市美濃焼 PR 委員会ホームページ活用事業	・美濃焼 ・人物・団体	・ホームページ『STORY』 『PRODUCT』を通じ新たな次代のうつわの創造を目指した『TOKI MINOYAKI』を発信	・土岐市美濃焼 PR 委員会 ・土岐市の関係のある専門家、団体及び委託事業者
土岐市美濃焼 PR 委員会出展補助(支援)事業	・美濃焼	・展示会や見本市への出展料の補助	・土岐市美濃焼 PR 委員会 ・土岐市内の陶磁器関連事業者
観光大使事業	・美濃焼 ・史跡・祭り ・自然・文化	・土岐市にちなむタレントや著名な人物を起用し PR 動画などを通して土岐市を全国に発信	・観光協会 ・飲食店組合 ・窯業事業者 ・市で活躍する団体・会社・市民
東美濃歴史街道事業	・美濃焼 ・史跡・祭り ・自然・文化	・リニア中央新幹線の開通に合わせ、東美濃プロモーション事業など、沿線7市町の地域資源を活かした広域観光の推進	・観光協会 ・飲食店組合 ・窯業事業者 ・市で活躍する団体・会社・市民

【期待する効果】

- 土岐市に残る文化、技術の継承
- 一度途絶えた魅力ある事業、文化の復活

第8章 地域資源の発信

本計画ならびに各プロジェクト、そして土岐市のことを市内外に発信し、知ってもらうための取り組みを進めます。

じゅずつなぎヒアリングやWSを通して、口コミなど「地縁」や「地域コミュニティ」における情報伝達が重要であることが土岐市の特徴として分かりました。そのため、発信のポイントとして『人が「関わる」仕組みをつくる』と『「伝わる」情報発信を心がける』を設定し、市民や市と関わりのある市外の方が、自ら発信に関わることができるような広報に取り組みます。

また、現在取り組んでいる『ふるさと応援事業（ふるさと納税）』は、土岐市を発信する一つの大切な手法であり、本事業を有効に活用しながら発信を進めていくことが重要です。既存の発信の取り組みも活用しつつ、プロジェクトの事業ごとに発信方法を検討します。

【発信のポイント】

○人が「関わる」仕組みをつくる

市民や土岐市に関わりのある人に、土岐市について、そして大切にしたい地域資源について考えてもらいながらプロジェクトの事業計画を検討します。そして、地域内外の方に土岐市に対する思いを持ってもらい、深めていくことで、郷土愛を育み、シビックプライドの醸成につなげることを目指します。

そのため、自らが発信に参加したり、自らが発信者になったりするような、地域の方の主体的な関わりを誘発できるような発信を検討します。

○「伝わる」情報発信を心がける

効率的かつ効果的に「発信」するためには、①ターゲットの設定②メディアの選択が大切です。

そして、まず「関心を持って見てもらえるもの」とすることが重要です。そのため、「関心を高める」ような発信を検討します。

また、ファンの声が届くようにするなど双方向の関係性に配慮し、一方的に伝えるものではない、「伝わる」情報発信に配慮します。

表 8-1 「発信」の目的や対象等（案）

発信対象	発信の目的	発信先	発信内容（案）	広報ツール（案）
地域資源活用推進計画	<ul style="list-style-type: none"> 市の取り組みの周知 地域資源活用の普及啓発 計画への協力を募る 	市民	<ul style="list-style-type: none"> 計画の目的・概要 発掘した地域資源の紹介 地域資源の募集など 	<ul style="list-style-type: none"> ふるさと応援事業（ふるさと納税） 市HP 市SNS
		市外の方		
各プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクトへの参加者・協力者の募集 プロジェクトで取り組んだ事業などの発信 	※事業ごとにターゲットを設定（居住地域、年齢層、性別、嗜好など）	<ul style="list-style-type: none"> 事業の実施内容（概要、日時など） 	<ul style="list-style-type: none"> 市広報誌 マスメディアなど

具体的な発信方法として、以下のような方法が考えられます。
 具体的な広報戦略は、各プロジェクトで取り組む事業の具体的な実施内容を踏まえて検討します。

表 8-2 発信方法（案）

○人が「関わる」仕組みをつくる 発信方法（案）
<p>「訪れる」プロジェクト発信案：食の事業者と連携した地域ブランド開発・発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ガストロノミーツーリズムに協力してくれる市内の飲食店などを募集 ・ 協力してくれる飲食店などと連携し、発信したい地域食材を使った食の開発、各店舗で発信 ・ ふるさと納税における食の発信 <p>「育む」「伝える」プロジェクト発信案：市民などの発信者による「#とっておき土岐」の投稿</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ふるさと再発見ツアー参加者や、若手陶芸家支援を受けた作家に、土岐で感じた「とっておき」を発信してもらう ・ 施設、ツアー参加者、あらゆるところで投稿を促す ・ 市民を対象に発信するための SNS 発信講座を実施し、発信スキルを身に付けてもらう <p>「訪れる」プロジェクト発信案：ふるさと応援事業（ふるさと納税）の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ふるさと応援事業を活用した地域資源やプロジェクトで取り組む事業の発信 ・ 返礼品にガストロノミーツーリズムへの参加券
○「伝わる」情報発信 発信方法（案）
<p>拡散力のある個人からの発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ インフルエンサーなど特定のテーマに対して拡散力のある個人が、地域資源の紹介やメディアの監修などを実施 <p>ファンとの双方向性のある発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ファンコミュニティをつくるための EC サイトを構築 ・ ファンがコメントを書き込める、リクエストができるなど双方向性のあるものにして、認知度や満足感を高める <p>コアなファンにつながる発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ データや知識などを示すことで地域資源に対する信頼を高め、探求心をくすぐり、より熱心なファンになれるような発信を行う

第9章 計画の推進体制

9-1 推進体制

本計画の実施にあたっては、地域資源の活用および推進に関連する土岐市関連団体・企業や市民などが参画する「土岐市地域資源活用推進委員会」を設けて、本計画の進捗管理や事業に関する意見交換を定期的に行うことで、計画実施を推進します。

事業の実施にあたっては、WSの参加者をはじめとした市民、市で活躍する団体・会社・個人、観光協会や商工会議所、飲食店組合などの各種団体、窯業関係者（製陶所・窯元・作家）など、土岐市に関わる多様な主体の専門性や特性を活かした連携体制を構築し、円滑かつ確実に計画の実現に向けて取り組みます。

9-2 進行管理

本計画はPDCAサイクル（Plan：計画策定→Do：計画の実施→Check：評価→Action：計画の見直し）により進捗管理をします。

【毎年の進行管理】

土岐市地域資源活用推進委員会において、各事業の進捗状況の確認を行います。各事業の内容や進捗状況に関する意見交換を行い、必要に応じて計画の見直しを行います。

【計画の最終評価】

計画期間である令和6～10年度が終了した後、事務局が計画全体の進捗についてとりまとめ、土岐市地域資源活用推進委員会に提示したうえで、同委員会で評価します。

資料編

参考資料 1 策定までの経緯

令和 4～5 年度における策定の経緯

日付	事項
令和 4 年 6 月～7 月	土岐市地域資源活用推進計画策定業務委託公募型プロポーザル実施
令和 4 年 9 月 6 日～令和 5 年 2 月 16 日	ヒアリング実施
令和 5 年 5 月 14 日	第 1 回 WS の開催
令和 5 年 5 月 28 日	第 2 回 WS の開催
令和 5 年 6 月 11 日	第 3 回 WS の開催
令和 5 年 7 月 15 日～8 月 31 日	広報誌 WEB アンケートの実施
令和 6 年 2 月 7 日	土岐市地域資源活用推進計画策定委員会 ・『地域資源活用推進計画』（素案）の提示
令和 6 年 2 月 22 日	土岐市地域資源活用推進計画策定委員会 ・『土岐市地域資源活用推進計画』（案）の承認
令和 6 年 3 月 29 日～4 月 11 日	・パブリックコメントの実施

参考資料 2 土岐市の地域資源

■土岐市の地域資源（東濃地方による整理）

発掘された地域資源は東濃地方に共通する地域資源、東濃西部 3 市（土岐市、多治見市、瑞浪市）に共通する地域資源、土岐市独自の地域資源からなり、特に東濃西部 3 市に共通する陶磁器産業に係る地域資源が多くみられました。

東濃各市との差別化を意識する場合、土岐市独自の地域資源を取り入れるなどの方法が考えられました。

東濃地方(土岐市、多治見市、瑞浪市、恵那市、中津川市)に共通する地域資源

方言：東濃弁

食文化・文化：五平餅、からすみ、へぼ、山菜、じねんじょ、地歌舞伎

自然：恵那山の景観、ヒトツバタゴ

施設：道の駅、キャンプ場、ゴルフ場

(立地：JR 中央線、中央自動車道、名古屋日帰り観光圏、リニア新幹線駅（予定）)

東濃西部 3 市(土岐市、多治見市、瑞浪市)に共通する地域資源

産業：陶磁器産業（窯元、団地、イベント、振興施設等、廃線跡）

生活・文化：陶磁器のある暮らし（陶磁器の置物、学校教育）

自然：土岐川、化石

歴史：窯跡・遺跡、土岐氏、下街道

(立地：名古屋通勤圏)

土岐市の地域資源

産業：陶磁器（土岐市で主に生産される種類）

食文化：飲食店が多い、てりカツ丼、からあげ、大盛り、ようかん など

祭り：穴弘法、流鏝馬 など

自然：温泉、眺望（濃尾平野と御嶽山・中央アルプス）

施設：土岐プレミアム・アウトレット、核融合科学研究所

オフロード、乗馬、紅葉（逆さ紅葉）

団体：美濃焼おかみ塾 など

(立地：中央自動車道と東海環状自動車道（美濃・西三河）の結節点)

■土岐市の地域資源（分類別）

発掘された土岐市の地域資源（魅力）について、分類別にリスト形式で整理した。黄色網掛部は特性分析の対象とした地域資源を示しました。

美濃焼に関する地域資源をはじめ、計 161 件の地域資源を発掘しました。

表 土岐市地域資源数一覧表

分類	件数
美濃焼	17
史跡・祭り	43
郷土食	37
自然・文化	37
人物・団体	27
合計	161

○土岐市地域資源リスト 【美濃焼】

No.	分類	細分類	特性分析の対象とする地域資源	キーワード	詳細	ヒアリング	市民参加型WS	WEBアンケート
1	美濃焼	団体等	○	多数の窯元・陶商・窯業関係企業・団体		○	○	○
2	美濃焼	施設等	○	美濃焼に関する施設	(例) ①織部の里公園 ②土岐市美濃陶磁歴史館 ③土岐市美濃焼伝統産業会館 ④マルホン製陶所すりばち館 ⑤駄知印判館 ⑥美濃陶芸村	○		○
3	美濃焼	施設等	○	織部ヒルズ（旧美濃焼卸団地）	岐阜県土岐市泉北山町3丁目。昭和45年土岐市総合計画に「流通機構の近代化策」としての、流通業務団地構想が提案され、昭和51年5月28社によって営業活動が開始された。昭和54年12月には組合員60社に達し、現在までに美濃焼の日本一の流通拠点として業界振興に大きな役割を果たしてきた。	○		
4	美濃焼	観光	○	橋や公園に設置された陶彫	(例) ①とっくり橋（徳利橋） ②下石大橋の織部狒犬 ③その他、橋の上の陶彫		○	○

No.	分類	細分類	特性分析の対象とする地域資源	キーワード	詳細	ヒアリング	市民参加型WS	WEBアンケート
5	美濃焼	観光	○	美濃焼の新しい商品開発	(例) ①とっくりとっくん ②美濃焼製ストロー MYSTRO ③美濃焼アクセサリ－ <hacchi> ④KANEAKI SAKAI POTTERY	○		
6	美濃焼	教育	○	子どもの作陶体験	小さい頃に地域や小学校で作陶体験をしていた。現在も各小学校で行われている。 陶器を買うことはもちろんだが、作陶体験ができるのは土岐市の強み。駄知小学校では地元の窯元をめぐり、陶器づくりの現場を見学する授業がある。	○	○	○
7	美濃焼	教育	○	陶育	「美濃焼おかみ塾」のメンバーが考えた造語。子どもたちにやきものに愛着を持ってもらい、やきものを正しく、楽しく使ってもらうため、保育園や幼稚園で、寸劇などを交えて、お茶碗の持ち方を楽しく学んでもらう活動。	○	○	○
8	美濃焼	祭り・イベント	○	窯元めぐり	(例) ①だち窯やめぐり ②下石窯元めぐり ③定林寺まつり窯元巡り	○		
9	美濃焼	祭り・イベント	○	大小さまざまな祭り・イベント	(例) ①陶祖祭 ②TOKI-陶器祭り ③国際陶磁器フェスティバル美濃 ④CERAMIC VALLEY CRAFT CAMP土岐 ⑤美濃焼大陶器市 ⑥織部まつり(旧祇園祭)	○		
10	美濃焼	美濃焼の特徴	○	美濃焼の地域分業	《美濃焼文化の差》 盆地ごとに各町があり、町ごとの村意識が強く、地域分業につながった。器種による分業は江戸時代から。器種による分業は、粘土の質も理由のひとつである。下石ならとっくりだが、とっくりは上にひきあげるため、そのような粘土の質が必要。また、1種を作る方が、生産効率が上がることも理由。	○		
11	美濃焼	美濃焼の特徴	○	新しいデザインを創造するという精神	美濃焼は、その当時の新しいデザインとして、器の端をへこました。そういう発想にロマンを感じる。新しい価値観を見出した。	○		

No.	分類	細分類	特性分析の対象とする地域資源	キーワード	詳細	ヒアリング	市民参加型WS	WEBアンケート
12	美濃焼	美濃焼の特徴	○	製陶技術が高い	美濃焼は安価でも、そのクオリティの製品を低価格で出せるということにも価値がある。企業努力も誇りに思ってもらいたい。技術力が高い。有田は比ではない。マネできることをマイナスに捉えてしまうのはよくない。陶器は美濃にあると言っても過言ではない。模倣は伝統。土岐市は技術力があり、粘土も豊富にあるので、模倣できてしまう。それが逆に、土岐市ならではのものが無い理由でもある。	○		
13	美濃焼	美濃焼の特徴	○	製陶所が煙を出している風景	昔は高台から製陶所が煙を出している風景が見られるのが当たり前だった。	○		
14	美濃焼	生活	○	窯がある暮らし・築炉（炉を作ること）	曾木では面白いことをしている方が多い。窯を自分で作るころから始める方もいる。曾木では、環境的に窯を作って許される印象がある。築炉（炉を作ること）も土岐市の特徴・魅力だと思う。	○	○	
15	美濃焼	生活	○	陶芸のために若い移住希望者が多い印象がある	多治見市や土岐市は焼き物だけで見ると若者が入って根付いていく地域であり、面白い。	○		
16	美濃焼	歴史		約1400年の美濃焼の歴史	(例) ①古田織部（古田重然） ②加藤景延			
17	美濃焼	観光		観光客向けの作陶体験	電動ろくろや手びねりでの作陶体験、絵付け体験などができる、おしゃれなアトリエ。以前は土岐の若手陶芸作家集団「ミノヤキセンパイ」のメンバーが、陶芸の楽しさを丁寧に教えてくれた。			

※黄色網掛部：特性分析の対象とした地域資源

○土岐市地域資源リスト 【史跡・祭り】

No.	分類	細分類	特性分析の対象とする地域資源	キーワード	詳細	ヒアリング	市民参加型WS	アンケート
1	史跡・祭り	歴史	○	高山城跡	鎌倉時代に高山伊賀守秀頼が築城したとされるが、詳細は不明。戦国時代では、平井氏一森氏の居城となり、関ヶ原の戦いでは西軍方の田丸直昌（岩村城主）の支城となった。現在は地元の人々により整備され、憩いの場となっている。城跡からの景色が良い。 高山城まつり：武田家と織田家の合戦を「高山城戦国武将隊」などが舞や演武で再現。	○	○	○
2	史跡・祭り	歴史	○	妻木城跡	①妻木城跡 ②妻木城土屋敷跡 ③妻木氏	○	○	○
3	史跡・祭り	歴史	○	細野城跡	1584年（天正12年）の小牧・長久手の戦い、あるいは1600年（慶長5年）の関ヶ原の戦いの際に築かれた城だと考えられている。	○		
4	史跡・祭り	歴史	○	歴史上の人物	（例） ①土岐源氏 ②土岐明智氏	○		
5	史跡・祭り	歴史	○	元屋敷陶器窯跡	江戸時代初期に築かれた全長約24m、14の焼成室を持つ美濃窯最古の連房式登窯。	○	○	
6	史跡・祭り	歴史	○	暮雪庵	織部の里に位置する。平成16年に松坂屋の創業家である伊藤家の別荘「揚輝荘」にあった茶室「暮雪庵」を織部の里公園に移築した。 茶室の暮雪庵はぜひ活用してほしい。水芭蕉が咲いて綺麗。遠方からも人が訪れて使っていると聞く。	○		
7	史跡・祭り	歴史	○	数多くの遺跡・史跡	（例） ①大草遺跡 ②久尻用水の石積 ③三栗塚 ④瀧洞山観音堂 ⑤釜屋敷の石造物群 ⑥君が塔 ⑦久保田宇吉の常夜燈 ⑧瀧が洞石仏群 ⑨鈴木商店の皇女和宮の宿泊した座敷	○		
8	史跡・祭り	歴史	○	ヒアリングなどで発掘された遺跡：乙塚古墳	一辺約27m、高さ約6mの方墳であり、市内最大の古墳。石室は県下最大級である。	○	○	

No.	分類	細分類	特性分析の対象とする地域資源	キーワード	詳細	ヒアリング	市民参加型WS	アンケート
9	史跡・祭り	歴史	○	ヒアリングなどで発掘された遺跡：隠居山遺跡	全国的に珍しいパレオパラドキシア（哺乳動物）の全身骨格化石が発見された。周囲に窯跡の遺跡も残る。デスモスチルスの化石なども発掘。	○		
10	史跡・祭り	歴史	○	パレオパラドキシア	隠居山遺跡から全身骨格化石が発見された。1700 万年前の哺乳動物。哺乳動物の全身骨格化石は、全国的に珍しい。	○	○	
11	史跡・祭り	歴史	○	高山の穴弘法	岩窟に100体以上の石仏が安置されている。もみじのライトアップ。夕闇に浮かぶもみじとろうそくに照らされた104体の石仏が美しい情景をつくる。	○		○
12	史跡・祭り	歴史	○	稚児岩	稚児岩大橋の下に不思議な形の巨岩があり、稚児岩と呼ばれている。長さ約18m、高さ約18m、重さ1万トン以上と推測される花崗岩巨石、捨て子石。割れ目に松が自生。	○		
13	史跡・祭り	歴史	○	下街道	①下街道 ②下街道高山宿			○
14	史跡・祭り	歴史	○	駄知線跡	東濃鉄道駄知線の跡。大正13年開通、昭和47年まで運行。陶磁器の出荷。現在はサイクリングロード。プラットホームや橋脚跡を見ることができる。	○	○	
15	史跡・祭り	神社仏閣	○	ヒアリングなどで発掘された神社：八幡神社（流鏝馬）	①八幡神社 ②八幡神社例祭（流鏝馬） ③巫女舞	○		○
16	史跡・祭り	神社仏閣	○	ヒアリングなどで発掘された神社：南部神社	南部神社の祭りなどで馬が出ていたという。各町内に馬が居て、馬具に飾りものをつけた。妻木や駄知でも馬を引く。保存会が立ち上がっている。	○		
17	史跡・祭り	神社仏閣	○	市内の仏閣	(例) ①崇禅寺 ②広福寺 ③下肥田薬師堂 ④定林寺跡 ⑤延命寺 ⑥清安寺	○		○
18	史跡・祭り	公共施設	○	新博物館建設事業	土岐市美濃陶磁歴史館に「にぎわい機能」・「つながり機能」を加えた施設「文化財保存活用拠点（新博物館）」の建設検討を行っている。 新博物館の常設展示は「土岐市の文化・歴史」、「焼き物の歴史」の2本立てを検討している。 土岐市では、市の歴史がわかるような展示を目指している。	○		

No.	分類	細分類	特性分析の対象とする地域資源	キーワード	詳細	ヒアリング	市民参加型WS	アンケート
19	史跡・祭り	祭り・イベント	○	土岐美濃焼まつり	日本三大陶器祭りの一つ。約300の出展者が集う東海地方最大の陶器市。織部ヒルズにて開催。		○	
20	史跡・祭り	祭り・イベント	○	炎の祭典 土岐市織部まつり	毎年恒例の土岐市の夏祭り。夜には約4,000発の花火が打ち上げられる。ステージショーや盆踊り大会も開催される。	○		
21	史跡・祭り	祭り・イベント	○	どんぶりまつり	毎年10月に行われる。地元の商社による蔵出し販売が行われる。	○		
22	史跡・祭り	祭り・イベント	○	下石どえらあええ陶器まつり	100近くの窯元がある下石町で開催される。窯元めぐりの他にステージイベントもある。4月には陶器まつり・陶祖祭で露天商を出してもらっていたが、駅前ではやらなくなった。	○		
23	史跡・祭り	祭り・イベント	○	曾木公園もみじライトアップ	もみじやかえでなど約300本の樹木が色づき、ライトアップされる。大小8つの池に映る「逆さ紅葉」が人気。			○
24	史跡・祭り	祭り・イベント	○	あかりのタベ	毎年10月に土岐川公園にて開催。	○		
25	史跡・祭り	祭り・イベント	○	土岐市ブックフェス	土岐市は科学と読書に力を入れている。土岐市民対象のイベント。	○		
26	史跡・祭り	祭り・イベント	○	土岐で科学を学ぶ日	土岐市は科学と読書に力を入れている。土岐市民対象のイベント。	○		
27	史跡・祭り	祭り・イベント	○	TOKI ダンスコレクション	ここ10年くらいは、商店連合会がゆのみの里広場でキッズダンスのイベントを主催している。ダンス教室をやっている女性（やおときの娘さん）が中心になっている。コロナでしばらく中止だったが今年は11月20日に開催した。遠方からも踊りに来る方がいて、朝から夕方まで多くの人が集まる。	○		
28	史跡・祭り	祭り・イベント	○	曾木くらしのしるべ	廃校になった曾木小学校を会場としたクラフトフェア	○		
29	史跡・祭り	祭り・イベント	○	二の午の祭り	正一位白雪稲荷神社でおこなわれるお祭り。	○		
30	史跡・祭り	祭り・イベント	○	九万九千日の祭り	定林寺観音堂一帯で開催され、陶製ランプシェードの展示や伝統の「作りもの」で地域を盛り上げる。観音堂に祭られている十一面観音を目当てに参拝すると、九万九千日分のご利益が得られるという言い伝えがある。	○	○	

No.	分類	細分類	特性分析の対象とする地域資源	キーワード	詳細	ヒアリング	市民参加型WS	アンケート
31	史跡・祭り	祭り・イベント	○	地域の祭り	(例) ①夏祭り：地区ごとや小学校区ごとに行っていた ②お薬師の桜まつり ③お薬師のお祭り：12月頃開催 ④肥田の鯉のぼり ⑤スポーツ大会（野球など）	○	○	
32	史跡・祭り	歴史		陶祖の墓	(例) ①美濃陶祖の墓 ②下石陶祖の墓			
33	史跡・祭り	歴史		窯跡	(例) ①高根山古窯跡群 ②郷ノ木窯跡			
34	史跡・祭り	歴史		数多くの古墳	(例) ①愛宕山古墳 ②炭焼古墳 ③熊野神社古墳 ④三輪古墳			
35	史跡・祭り	歴史		中馬街道	江戸～明治時代に名古屋と飯田を結ぶ道として利用された。国道363号に沿って、道祖神や馬頭観音などが残っているが、現在は道路の整備が進み当時の面影を残す箇所は少なくなってきている。			
36	史跡・祭り	神社仏閣		市内の神社	(例) ①南宮神社 ②八剣神社※肥田 ③八剣(やつるぎ)神社※下石 ④白鳥神社 ⑤八王子神社 ⑥中山神明神社 ⑦白山神社			
37	史跡・祭り	歴史		浅野館跡	土岐光行・光時の兄弟が館を構えた。			
38	史跡・祭り	歴史		駄知旧車館	昭和を代表する大衆車から高級輸入車までレストア(復元整備)された国内外の旧車を約50台展示。			
39	史跡・祭り	祭り・イベント		伝統工芸品まつり	伝統工芸士が手がけた一品物の販売や伝統工芸品を使用する茶会などが開催される。			
40	史跡・祭り	祭り・イベント		織部ヒルズオータムフェア	ゆっくり自分のペースで買い物ができる陶器市。織部ヒルズ内にある12の陶磁器専門店を中心にイベントを開催。			
41	史跡・祭り	祭り・イベント		だち窯やまつり	レトロな雰囲気を楽しみながら、窯元めぐりができるのがこのお祭りの特徴。町内の飲食店では地酒の酒粕を使った豚丼など、駄知町ならではの「だちもんグルメ」も登場。			
42	史跡・祭り	祭り・イベント		土岐市民文化祭	毎年公募で音楽祭や芸術展を開催している。			
43	史跡・祭り	祭り・イベント		TOKI スポーツフェスティバル	様々なスポーツを楽しむ体験型イベント。			

※黄色網掛部：特性分析の対象とした地域資源

○土岐市地域資源リスト 【郷土食】

No.	分類	細分類	特性分析の対象とする地域資源	キーワード	詳細	ヒアリング	市民参加型WS	WEBアンケート
1	郷土食	飲食店等	○	土岐グルメ飲食店ガイド	①土岐グルメ飲食店ガイド ②飲食店内の360度カメラ画像 (googlemap ストリートビュー)	○		
2	郷土食	飲食店等	○	大盛りの飲食店	(例) ①ちゅうすけ ②徳盛源 ③アンディ ④加登屋食堂 ※大盛りの飲食店が多い	○	○	
3	郷土食	飲食店等	○	市内の和食屋等	(食堂・和食屋の例) ①比那屋 ②志江留 ③sobaya 天 ④プロッサム ⑤おりょうり 月山 ⑥双葉 ⑦ぎんせい ⑧大廣園(焼き肉店) (日本料理・懐石料理店の例) ①尾張屋 ②日本料理 あん堂 ③新日本料理 神也 ④四季彩料理藤美 (寿司屋の例) ①駒寿司 ②日本料理 美濃寿司 ③貴船 (ラーメン店の例) ①麺屋 神	○		○
4	郷土食	飲食店等	○	市内のイタリア料理店	(例) ①トラットリア遇 ②Toki Italian SAI ③ファーマーズキッチン ④PASTA PINO			○
5	郷土食	飲食店等	○	市内のパン屋・洋菓子店	(パン屋の例) ①パンの店カッタ ②カッタパン ③プティ・ボヌール ④米粉パン専門店café まごころ米て ⑤小麦の奴隷 (洋菓子店の例) ①ル・バルクール ②カントリーケーキファームハウス ③Sweets&Deco 青いクマ	○		○
6	郷土食	飲食店等	○	市内のカフェ	(例) ①玄保庵 ②銀の茶房 ぶん福 ③杏カフェ ④dot.. ⑤鍵屋珈琲 ⑥オクトパスガーデン ⑦Dachi Café and U ⑧Secret Time Café ⑨Farmer's Kitchen ⑩KOYO BASE ⑪ペペアルム	○		○

No.	分類	細分類	特性分析の対象とする地域資源	キーワード	詳細	ヒアリング	市民参加型WS	WEBアンケート
7	郷土食	飲食店等	○	市内の居酒屋・バー	(例) ①どんどこ ②やおとき ③バード&ディズ ④Resto	○		○
8	郷土食	飲食店等	○	市内の食料品店	(例) ①オオマツフード下石店 ②丸功ストアー ③有限会社丸梅ごとう米店 ④有限会社星山食肉店 ⑤多々楽達屋	○		○
9	郷土食	飲食店等	○	土岐市産の農作物の販売	(例) ①ファームレガーロ ②BERRY BERRY FARM TOKI	○		
10	郷土食	食材等	○	農業に適した環境	曾木は寒暖差が大きく、一日で10℃ぐらいの差がある。寒暖差で作物にストレスがかかることにより美味しくなる。曾木は農業のまちとしてやっていけるのでは。曾木は下石あたりよりも5℃程気温が低く、夏場に様々な作物が栽培できる。	○		
11	郷土食	食材等	○	自然薯	お祝い事、特別な日に食べる。贅沢していると感じる。昔は自生している自然薯を山に掘りに行って手にいれた。お正月に食べる風習が残っている。現在、小川農園（鶴里）が栽培・販売している。 正月の2日にはとろろ汁を食べる。残ったとろろをお好み焼きにするのがお勧め。 (例) ①土岐のじねんじょ食堂 自然薯を愛する土岐市の飲食店が【土岐のじねんじょ食堂】を結成。自然薯のメニューを開発し、各飲食店で提供。 ②自然薯料理専門店（みくに茶屋） 天然自然薯専門店。春は山菜、夏は鮎、秋冬はキノコと四季折々の料理や土岐のじねんじょ食堂とのコラボで自然薯の刺身を提供。	○		○
12	郷土食	食材等	○	へぼ	へぼとはクロスズメバチのこと。ごはんと混ぜたへぼ飯などがある。以前は瓶詰が売られていたが、今は取る人が限られるようになり、スーパーでは売っていない。 クロスズメバチは「しんこ」といい、「へぼ」は「じぼち」というものであると思うが、どれも正式な名称は不明。へぼはクロスズメバチよりも大きさが小さいと思う。 取ってきた巣を育てて大きくさせることもあった。	○		

No.	分類	細分類	特性分析の対象とする地域資源	キーワード	詳細	ヒアリング	市民参加型WS	WEBアンケート
13	郷土食	飲食	○	昆虫食	へぼ料理やいなごなど、昆虫食の文化がある。奥三河や南信州と共通。昔はつぐみを一匹そのまま食べた。渡り鳥を取る文化が信州から東濃にかけて存在している。イナゴはビニール袋に入れて、糞をさせた後、甘露煮にして食べた。	○		
14	郷土食	食材等	○	松茸	鶴里にある「松茸料理 鶴里」では、松茸食べ放題を堪能できる。	○		
15	郷土食	飲食	○	マムシ	マムシを取って食べた。皮をむいて干すこともあった。怪我をしたり、風邪をひいたりしたとき、マムシの焼酎漬けを使った。マムシの焼酎漬けは万能薬だった。	○		
16	郷土食	食材等	○	つぐみ	つぐみとは鳥の一種。中津川や郡上などでも食べられる。東濃地区ではつぐみを食べていたことが特徴。昔は釣り具屋にかすみ網が売っており、駅裏の田んぼにはってすずめなどを捕まえていた。	○		
17	郷土食	飲食	○	曾木トマト	土岐市で栽培している作物は、どこの地域でも栽培している一般的な作物がメインだが、何年か前に曾木トマトを拡大しようとして取り組んだ。しかしうまくいかなかったと聞いている。泉・土岐津はあまり農地がない。濃南の方がメインとなり、多くは田である。	○		
18	郷土食	飲食	○	うなぎ	うなぎは窯業の人が徹夜が続くことから、スタミナ食として食べられるようになった。うなぎを背開きでぱりぱりに焼くのが特徴。関西と東京の食べ方が混ざっている。市内のうなぎ料理店（例） ①横綱 ②味楽 ③日本料理 鰻料理 あいみ	○		
19	郷土食	加工品等	○	栗粉餅	やわらかいおもちを栗きんとんで包んだもの。	○		
20	郷土食	加工品等	○	五平餅	中部地方山間部の郷土料理。うるち米にたれを塗り串焼きにしたもの。	○		
21	郷土食	加工品等	○	栗きんとん	地元の栗を炊き上げたもの。	○		
22	郷土食	加工品等	○	からすみ	東濃地方に伝わる郷土菓子で、米粉で作った蒸し菓子。	○	○	
23	郷土食	加工品等	○	竹皮羊羹	天然の竹皮で小豆を包み、竹皮の風味が活かされた甘みをおさえた羊羹。	○		○

No.	分類	細分類	特性分析の対象とする地域資源	キーワード	詳細	ヒアリング	市民参加型WS	WEBアンケート
24	郷土食	加工品等	○	どんぶりソフト	どんぶりにソフトクリームを盛りつけたもの。	○		
25	郷土食	加工品等	○	坂田豆腐店のあげ	辛めの味付けでおいしい。お土産としてあげても喜ばれる。	○		
26	郷土食	加工品等	○	地酒	清酒「千古乃岩」は、越後杜氏伝承の技によって、品質一筋に丹精込めて醸造する岐阜の地酒。明治42年(1909年)創業者の中島重蔵は、この地方の巨石「稚児岩」にあやかって、千年の時を想い「千古乃岩」と名付けられた。	○		○
27	郷土食	料理	○	てりカツ丼	どろっとした独特のソースをかけていただくカツ丼。イメージとしては、ケチャップにドミグラスソースを加えてさらに和風だしで味に奥行きを出した感じのソース。 てりカツ丼を提供しているお店 (例) ①ちちや ②旭屋食堂		○	
28	郷土食	料理	○	ころうどん	多治見市や土岐周辺で昔から食べられている冷たいうどん。冷たいうどんのことを“ころ”と呼び、その引き締まったコシとツルっとした喉ごしが好まれている。 窯元さんがさっと食べることができるということから始まったものである。うどん屋郁兵衛で出しているものは東京だと2,000円はするのでは。 ころうどんを提供しているお店 (例) ①手打ちうどん 郁兵衛 ②妻木屋 ③ながゑ	○		
29	郷土食	料理	○	味噌ごはん	下石窯元味噌ごはん。 夜通しで次から次へ薪をくべる作業をし、ご飯を食べている時間もないほどの「かまやき職人」のために、女将さんたちが考えた、すぐに食べられるごはん。味噌ごはんは最初から具材を入れて炊く。まぜごはんは炊いた米に後に具材を入れて混ぜる。	○		

No.	分類	細分類	特性分析の対象とする地域資源	キーワード	詳細	ヒアリング	市民参加型WS	WEBアンケート
30	郷土食	料理	○	土岐の郷土料理	(例) ①大みそかのごちそう(大みそかのごっつお) ②冬至のかぼちゃの味ごはん ③煮あえ ④けいちゃん	○		
31	郷土食	料理	○	給食の地産地消の取り組み	給食の地産地消の取組として、鶴里で栽培された米を給食で使うなどの取り組みを行った。	○		
32	郷土食	料理	○	料理と陶器を組み合わせる	土岐に移住してから、料理と陶器に興味を持った。この陶器にどんな料理を合わせるか考えるのが楽しみ。 駒寿司では、料理に合わせて器を窯元さんに依頼している。	○		
33	郷土食	祭り・イベント	○	五平餅の作り方講座	公民館の館長が五平餅の型を持ってきてくれ、高齢のおじいちゃん、おばあちゃんも懐かしいと言って来てくれ、好評だった。	○	○	○
34	郷土食	飲食店等		市内の和菓子屋	(例) ①旭軒 ②山秀 ③虎溪渡辺製菓 ④池田屋			
35	郷土食	飲食店等		老舗の醤油屋	大竹醤油醸造場			
36	郷土食	祭り・イベント		土岐市農業祭	地元農産物の販売や地元の特産品などの販売			
37	郷土食	祭り・イベント		春の地酒とおいしい発酵(HAKKO!)まつり	東美濃地方の10の酒造の地酒や味噌、パン、地ビール、チーズなどの発酵食品が大集合。美濃焼の酒器やとっくりとくくんも展示販売される。			

※黄色網掛部：特性分析の対象とした地域資源

○土岐市地域資源リスト 【自然・文化】

No.	分類	細分類	特性分析の対象とする地域資源	キーワード	詳細	ヒアリング	市民参加型WS	WEBアンケート
1	自然・文化	自然	○	豊かな自然	(例) ①自然が豊か ②水と風景がきれい ③静かなところが気に入っている ④田舎すぎず都会すぎない ⑤プチリゾート：土岐市は南北に長いので、少し車で南に移動したら、リゾートのような自然豊かな環境が広がっている	○	○	○
2	自然・文化	自然	○	市内を流れる河川	(例) ①土岐川 ②土岐川の支流、肥田川 ③妻木川 ④深沢川	○	○	○
3	自然・文化	自然	○	寒冷的な気候（妻木・曾木）	妻木・曾木は寒冷地で、以前はプールに水を張り、スケート場としていた。	○		
4	自然・文化	自然	○	粘土・粘土質の地層	この周辺の湿地は、粘土質の地層が多く、太古の昔は湖で、盆地のなかの湖に堆積した泥が粘土になった。粘土が良くとれるため、陶器産業が盛んになったという歴史がある。今後、粘土の枯渇が懸念される。	○		
5	自然・文化	自然	○	東濃・土岐市ならではの特徴的な植生	シデコブシ、ハナノキ、ヒトツバタゴ（ナンジャモンジャ）は東海地方の丘陵・台地の湧水湿地や痩せた土地に自生する東海地方固有の植物で、“東海丘陵要素植物”と呼ばれる。特にヒトツバタゴは土岐市の木である。 (例) ①白山神社のハナノキ・ヒトツバタゴ 国指定天然記念物。全国的に希少なハナノキとヒトツバタゴが自生。ハナノキは樹齢千年といわれる老木であったが、2007年枯死してしまい、現在は幼木が育成されている。 ②細野のシデコブシ自生地 市指定天然記念物。シデコブシ数十株が自生。4月に白またはピンクの花が咲く。日本固有種で、岐阜県東濃地方と愛知県三河地方を中心とした狭い範囲の日当たりの良い丘陵地の湿地や谷筋に自生する大変貴重な植物である。 ③なんじゃもんじゃ街道 県道 66 号線は東濃なんじゃもんじゃの木が街道に植えられている。	○		

No.	分類	細分類	特性分析の対象とする地域資源	キーワード	詳細	ヒアリング	市民参加型WS	WEBアンケート
6	自然・文化	自然	○	貴重な生き物・植物	(例) ①ホタル ②ハッチョウトンボ ③ヒメタイコウチ ④オオサンショウウオ(昔、妻木川に生息していた) ⑤定林寺川を上っていくと、絶滅危惧種の植物やモウセンゴケが生えている。	○	○	○
7	自然・文化	自然	○	美しい景色	(例) ①御嶽山の景色 ②駄知から曾木に向かう川沿いを通り抜けていく道があるが、そこから見る桜やもみじが素晴らしい ③曾木からは南アルプスを見ることができる ④下石・妻木あたりはウォーキングしていてもサイクリングしていても景観が良い ⑤夜景のきれいなスポットが多くありとてもきれい ⑥桜の見どころが満載。「桜見土岐一周ツアー」などがあると良い ⑦恵那山など土岐市から遠くに見える高山の雪景色がきれい ⑧杉焼池は農業用ため池。水環境整備事業によって、陶器の産地らしいオブジェのある遊歩道で一周することもできる ⑨滝が洞渓谷は土岐郡三峽随一の景勝地	○	○	
8	自然・文化	自然	○	三国山	①三国山 ②土岐三国山県立自然公園 ③三国山キャンプ場	○		○
9	自然・文化	自然	○	東濃ヒノキ	岐阜県内(奥木曾)の気候では目の細かい木材が採れるということで国産材の一つのブランドになっている。ただし、土岐市は林業事業者がいないため産地になっていない。多治見や瑞浪では林業がある。	○		
10	自然・文化	自然	○	ルアーの木	仲森池は2つのため池が連なった池で仲森公園が隣接している。釣りをすることができる(ブラックバス、ブルーギルなど)。池の中にある島にルアーのなる木と呼ばれるルアーが引っ掛かっている木がある。		○	
11	自然・文化	文化	○	中馬々子唄	民謡「中馬々子唄」や、盆踊り「中馬々子唄ばやし」などがある。			○

No.	分類	細分類	特性分析の対象とする地域資源	キーワード	詳細	ヒアリング	市民参加型WS	WEBアンケート
12	自然・文化	文化	○	弘法様のお参り	春先に、弘法様をまつっているお宅を回って、小銭かお米でお参りすると駄菓子がもらえるという祭りがある。子どもはどこでお菓子を貰えるか情報交換しながら回っている。高齢化により縮小、廃止。 スーパーに弘法様のお菓子が売られている。	○	○	
13	自然・文化	文化	○	金刀比羅	階段の足元でお祭りなどをやっていた。階段が長く急であったため、一番上まで行かず、階段を上がったり降りたりして遊んだ。	○		
14	自然・文化	文化	○	音楽・ダンス・歌	音楽やダンスの活動が盛んにおこなわれている。芸術や文化のある町だと感じる。 歌が好きな人が多いように感じる。		○	
15	自然・文化	文化	○	方言	かんかなあ～などの方言がかわいい。面白い。 地域によって、方言の差がある。東濃弁を大切に後の世代にも続けてもらいたい。	○	○	
16	自然・文化	文化	○	ふるさとかるた	4年ほど前にふるさとかるたが東濃で流行し、駄知でもかるたを作った。杉浦先生や大垣先生という方が関わった。	○		
17	自然・文化	公共施設・サービス	○	陶史の森	—	○		○
18	自然・文化	公共施設・サービス	○	曾木公園	園内にもみじ、カエデ、イチヨウなどの約300本の樹木があり。紅葉の名所である。「飛騨・美濃紅葉33選」に選ばれている。毎年11月下旬になると、曾木公園でもみじのライトアップが行われる。	○		○
19	自然・文化	公共施設・サービス	○	大小さまざまな公園	①笠神公園 ②東公園 ③雲五川せせらぎ公園 ④土岐市総合公園	○		
20	自然・文化	公共施設・サービス	○	土岐市の文化・歴史や魅力を伝える様々な取り組み	(例) ①このまち発掘講座 ②ひらく、とき。 ③とき便り ④ふるさと発見体験授業	○		

No.	分類	細分類	特性分析の対象とする地域資源	キーワード	詳細	ヒアリング	市民参加型WS	WEBアンケート
21	自然・文化	個人の体験	○	水晶山、水晶・石・化石	(例) ①土岐石 ②壺石 ③瑪瑙 ④新生代第3期の地層から珪化木や貝の化石が採れる ⑤小学校の頃、水晶山で化石掘りをして遊んだ	○		
22	自然・文化	個人の体験	○	自然の中で遊ぶ	(例) ①庭で子どもが遊べる ②山の中で駆け巡って遊んだり、田んぼで凧を揚げて遊んだりした思い出がある	○		
23	自然・文化	個人の体験	○	「陶器はもらうもの」という文化	陶器はもらうもの、という文化がある。最初はラッキーだと感じたが、土岐市民は自社商品を卑下する(価値のないもの)文化がある。うちのなんか・・・と卑下する気持ちから、陶器をあげるのでは。B級品をもらい、焼き物があまりにも身近すぎて、その価値をわかっていないのかもしれない。	○	○	
24	自然・文化	個人の印象	○	文化に地域差がある	地域によってお盆の時期が違うなど、地域ごとに文化が異なる。地元意識が強い。	○		
25	自然・文化	個人の印象	○	災害が少ない印象	災害が少ない印象がある。土岐川の氾濫は過去にあったが、地震や台風の被害は少ないのではないかと。山に囲まれた盆地であり、海に面していないことから地震に強いといわれている。	○	○	○
26	自然・文化	個人の印象	○	福祉のまち(優しい人が多い印象がある)	福祉のまち。友愛訪問など。スーパーなどで地域の人が高い頻度で話しかけてくれる。お母さん同士でさまざまな情報交換ができる。歩いていて挨拶してくださる方や、仲良くなる色々と助けてくれる方が多い。	○		○
27	自然・文化	個人の印象	○	増えた外国人居住者	土岐市はベトナム人・フィリピン人など、外国人を受け入れている企業が多く、外国人居住人口が県内でも高い水準であり、市の人口の3%以上を占めている。無料の日本語教室も毎週開催している。	○		
28	自然・文化	個人の印象	○	土岐市特有の匂い	土岐市特有の匂いがあると感じる。		○	

No.	分類	細分類	特性分析の対象とする地域資源	キーワード	詳細	ヒアリング	市民参加型WS	WEBアンケート
29	自然・文化	個人の印象	○	車の移動が便利	3つのIC(土岐南多治見IC・土岐IC・五斗蒔スマートIC)がある。中央線で名古屋まで出やすいため、利便性は高い。ただ、ベッドタウンになっているのは多治見市までで、土岐市内でも人口が減ってきた印象。	○		○
30	自然・文化	個人の印象	○	地域に愛されるお薬師様	お金を集めてお薬師堂を建て直した。お薬師堂の保存会を立ち上げて、毎月お経をあげている。	○		
31	自然・文化	個人の印象	○	ゆったり時間が流れている	何かを派手に大きく変えるという形ではなく、少しずつ変化していると感じる。ゆったり時間が流れているように感じる。	○		
32	自然・文化	自然		鶴岡山(曾良山)	土岐市の最高峰。712m。			
33	自然・文化	自然		土岐川の甌穴	甌穴(おうけつ)とは河底や河岸の岩石面上にできる円形の穴。織部の里公園にかつて土岐川にあった甌穴の一部がある。			
34	自然・文化	文化		田植え体験	駄知小学校の5年生が郷土愛の育成を目的とした学校ふるさと学習の一環として田植えを体験し、食べ物のおりがたみを学んだ。			
35	自然・文化	文化		土岐音頭	「やきもの」にまつわる事柄を歌詞や振付に盛り込んだ踊り。土岐市が誕生した昭和30年に公募で作られた。			
36	自然・文化	文化		榎の木と龍	話しに出てくる大きな榎の木は、土岐津町本郷上の名古屋と中山道を結ぶ下街道のわき道にあったと言われる。			
37	自然・文化	神社仏閣		打囃子	370年ほど前に岡崎から伝わったといわれる。町の行事や曾木神社の例大祭で演奏される。			

※黄色網掛部：特性分析の対象とした地域資源

○土岐市地域資源リスト 【人物・団体】

No.	分類	細分類	特性分析の対象とする地域資源	キーワード	詳細	ヒアリング	市民参加型WS	WEBアンケート
1	人物・団体	人物・団体	○	市内にある、または市と関わりのある企業・お店	—	○		
2	人物・団体	人物・団体	○	市内で活躍する団体・個人	—	○	○	
3	人物・団体	人物・団体	○	駅前商店街	駅前商店街の振興組合は2つある。昔は夜遅くまで営業している店舗が多かった。下石や駄知の人が商店街に買いに来ていた。良いものを売っていたので、多治見市からもお客さんが来た。一番賑わっていた時期は午後8時に店が閉まった後も、肩がぶつかるくらい人がいた記憶がある。	○	○	
4	人物・団体	人物・団体	○	地域に親しまれているお店等	(例) 三起屋	○		○
5	人物・団体	人物・団体	○	各地域の陶磁器工業組合	—	○		
6	人物・団体	人物・団体	○	商業に関する団体	(例) ①土岐商工会議所 ②土岐青年会議所 ③土岐青年経営塾	○		
7	人物・団体	人物・団体	○	歴史に関する団体	(例) 土岐高山城戦国武将隊	○	○	
8	人物・団体	人物・団体	○	ふるさと納税返礼品への協力企業・団体	返礼品は美濃焼が多い。今は「土岐と土」というコンセプトで発信している。美濃焼は落ち着いた雰囲気、の焼き物を選んでいる。土岐市の美濃焼の強みは、用途が多いこと。	○		
9	人物・団体	人物・団体	○	くらしのラボ	個人的にまちづくりの活動をしている方や、これからまちづくり活動をしようと思っている方を集めて、入り口として事業を実施。市民が行う、公共性・公益性のあるまちづくり活動に対して、市が支援事業費補助金を出し、地域社会を活性化するというのが目的。	○		
10	人物・団体	施設等	○	もとてらす東美濃	東美濃 7 市町(土岐市、多治見市・瑞浪市、恵那市、中津川市、可児市、御嵩町)の観光情報を総合発信する施設。土岐市観光協会が運営。 ・おかもち商店：東美濃地域自慢の特産品や、モダンに進化した工芸品を販売。 ・いちの里山菓子店：もとてらす東美濃内。東美濃に広がるのどかな里山から届く素材を味わえるカフェ。 ・へうげ：もとてらす東美濃内。東美濃に広がるのどかな里山から届く素材を味わえるカフェ。 ・1 to MINO：パネルや情報誌などで東美濃地域 7 市町の観光情報を発信。また好みや興味に合わせてコンシェルジュが観光ルートを提案してくれる。 「まちゆい」の中の一施設 まちゆい：全国から集めた食品や雑貨などを販売するショップ。観光案内所やカフェ、陶芸体験教室も併設。	○		

No.	分類	細分類	特性分析の対象とする地域資源	キーワード	詳細	ヒアリング	市民参加型WS	WEBアンケート
11	人物・団体	施設等	○	土岐よりみち温泉	テラスゲート土岐内にある温泉施設。超炭酸泉や岩盤浴ルームなどが楽しめる。レストラン併設。	○	○	○
12	人物・団体	施設等	○	土岐プレミアム・アウトレット	米国・コロラド州をイメージしてつくられたショッピングモール。国内外のショップが約180店並ぶ。	○		○
13	人物・団体	施設等		イオンモール土岐	平成29年3月まで営業していた中山鉱山の跡地に建設され令和4年10月に開業。敷地面積約20万3,000㎡は東海4県のイオンモールで最大の広さ、延床面積は約7万2,000㎡。	○		
14	人物・団体	施設等	○	道の駅 土岐美濃焼街道 どんぶり会館	どんぶり型をした外観が特徴的な道の駅。美濃焼の直売所や展示コーナー、陶芸教室等が設置されている。	○	○	○
15	人物・団体	施設等	○	道の駅 志野・織部	伝統的な美濃焼から陶芸作家の作品、日常遣いの食器まで美濃焼を豊富に揃えている道の駅。			○
16	人物・団体	施設等	○	バーデンパーク SOGI	天然温泉が楽しめる日帰り温泉施設。温泉プールやトレーニングジム、エステ、レストランも併設。	○		○
17	人物・団体	施設等	○	山神温泉	山神温泉 湯乃元館：開湯700年の歴史ある山神温泉。湯乃元館は、四季折々の景色が楽しめる山間の温泉宿。美濃焼の器と京風の会席料理が堪能できる。	○		
18	人物・団体	施設等	○	柿野温泉	古くから名泉として知られている。かつて「薬師湯」と呼ばれ、戦国時代には武将たちの療養の湯とされていた。	○		
19	人物・団体	施設等	○	土岐市文化プラザ	コンサートや講演会などを行うことができる公共施設。	○		
20	人物・団体	施設等	○	土岐市立陶磁器試験場・セラテクノ土岐	ガラス張りの外観が印象的な土岐市立陶磁器試験場。やきものの原料や工程がわかるパネルなどを展示。試験場との連携ができると良い。現在は、まずはデータベースの共有から始めるという話をしている。	○		
21	人物・団体	施設等	○	核融合科学研究所	大学共同利用機関法人自然科学研究機構を構成する研究所の一つ。核融合科学分野における国立の研究所で、大学共同利用機関として各地の大学から研究施設の共同利用が行われている。	○		○

No.	分類	細分類	特性分析の対象とする地域資源	キーワード	詳細	ヒアリング	市民参加型WS	WEBアンケート
22	人物・団体	施設等	○	市内の小中学校、土岐商業高校	土岐市内に位置する公立の小中学校。 土岐商業高校では、3年生授業科目「課題研究」において「探究」に焦点をあて、コースごとの授業開講とし、専門性に特化した取り組みを行っている。	○		
23	人物・団体	施設等	○	市内の公共施設	(例) ①図書館 ②環境センター			○
24	人物・団体	公共サービス	○	土岐市空き家バンク	土岐市の空き家バンク(web)。 空き家の利用希望者と所有者を結びつける存在。	○		
25	人物・団体	施設等		土岐市産業文化振興センター・セラトピア土岐	産業・文化の育成強化を図るための活動拠点として、会合の場、見る場、勉強する場、交流の場など様々な機能を備えた施設。			
26	人物・団体	施設等		土岐総合活動センター	陸上競技場 多目的広場 野球場 テニスコート			
27	人物・団体	施設等		土岐たび案内所	カフェの様な雰囲気の中で、くつろぎながら土岐市の観光情報をうけとることができる。			

※黄色網掛部：特性分析の対象とした地域資源

参考資料 3 市民参加型 WS における事業のアイデア

市民参加型 WS で参加者から出された事業のアイデアについて、テーマごとに整理しました。整理結果を次ページ以降に示しました。

『観光・飲食』に関する事業アイデア

1. 基本的な考え方

- ・陶磁器や陶磁器産業そのものではなく、関連する事物から資源を発掘し、土岐市の新たな魅力を創造・発信します。

2. WS で出た事業案

【事業案①】 《事業名》美濃焼ハイパーオリンピック（※1）
《テーマ》土岐市のイメージチェンジ！イメージアップ！（※2）

※1 「ハイパー」は4年に1回の通常のオリンピックを超越し、毎年開催を意味する

※2 「土岐市＝陶磁器」のイメージを保持しつつ、愉快・楽しさを付加

■概要

- サンテナ祭り、サンテナアート
 - ・サンテナをブロックのように積み上げてアート作品を作る。
- もろ板かつぎレース
 - ・陶器を載せたもろ板をかつぎ、速さとバランス感覚を競う。
- MINO焼・からあげ積み上げ大会
 - ・とつくり、どんぶりなど各地域の特産品に名物のからあげを積み上げ、高さを競う。
- 利きカツ丼、利きラーメン、利きからあげ
 - ・土岐市名物を食べて、どこの店のものを当てる。
- その他
 - ・巨大五平餅づくり、窯元一押し品コーナー、美濃焼体験コーナー
 - ・食がおいしくなる陶磁器「新商品」のコンテスト（ビールとグラス、カレーと皿 など）
- 会場
 - ・市役所（駐車場）など市の施設、河原

■パートナー

- ・各地域の窯元、陶磁器関係の組合、飲食店、学生

■主要活動

- ・企画・運営、会場確保、参加者募集、宣伝、協賛金集め、サンテナ集め、
- ・イベントまでに「新商品」の開発、当日は発表・販売

■リソース

- ・陶磁器生産に必要な技術や道具（サンテナ、もろ板 など）
- ・土岐市で特徴的、人気の食べ物

■顧客との関係

- ・リピーターになる
- ・新たな陶磁器ファンになり、人に宣伝したくなる
- ・土岐市に愛着、興味を持ってもらう
- ・「新商品」により、陶磁器と食のセットで興味をもってもらう

■チャンネル

- ・SNS やテレビ番組
- ・土岐市ゆかりのインフルエンサー
- ・ふるさと納税の返礼品

■顧客セグメント

- ・県外の人
- ・器好きや食通
- ・映え目的の一般人

■コスト

- ・運営費、ボランティア、チラシ、会場設営費（テント、ベンチ）、賞品の費用 など
- ・「新商品」の開発費

■収益

- ・物販（高めの価格設定）
- ・体験コーナーの体験料
- ・「新商品」の売上、ふるさと納税

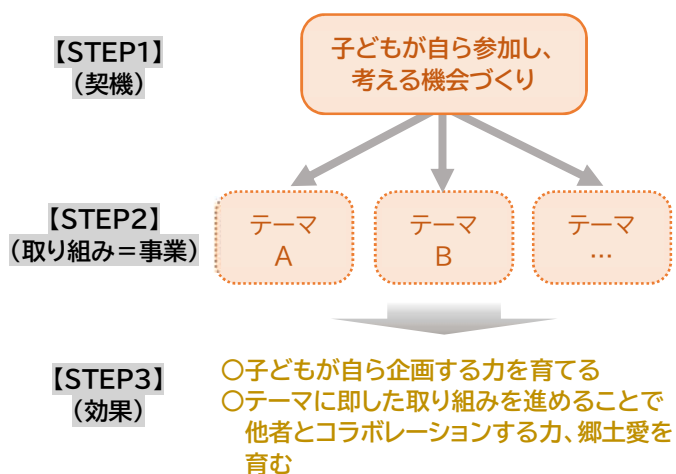
■ロードマップ

- ・1年目 検討
- ・2年目 試験的開催 SNS、情報発信、本格開催に向け注目を得る
- ・3年目 本格開催（開催時期は気候の良い春か秋、他のイベントに合わせる）

『文化・教育』に関する事業アイデア

1. 基本的な考え方

- ・子どもが自ら、参加し、考える機会をつくる。
- ・大人はアイデアを実現するためのサポートをする。



2. WS で出た事業案

- 【事業案①】 《事業名》未定
《テーマ》自己肯定感を高める！！
☆笑う！楽しい気持ちになる！！

■概要

- フリーな発表の場の提供
 - ・学校で行う自由研究などをプレゼンテーションできる場
 - ・自分の作品や活動を表現する場
- 使いやすい器を考えるコンテスト
 - ・子どもが「高齢者が使いやすい器を考え、作陶する」コンテストの実施
- その他
 - ・絶対に「ほめる」「否定しない」
 - ・瑞浪市は高校生と大学生を対象に、事前に3つのテーマを設定して募集

■パートナー

- ・小・中学校生、高校生

■主要活動

- ・子どもたちの発表の場をつくる（企画と発表は子ども、大人は実現までのサポート）

■価値

- ・参加した子どもが「楽しい気持ちになる」「自己肯定感を得る」

■顧客との関係

- ・子どもと一緒につくる、一緒に笑う、ほめ合う

■チャンネル

- ・学校、チラシ、web

■顧客セグメント

- ・今まで活動に参加したことがない人

■コスト

- ・会場設営費（テント、ベンチ）など

【事業案②】 《事業名》未定
《テーマ》挑戦！！

■概要

- 生活技能コンクール（GINOCON）の復活
 - ・遊び感覚で楽しめる取り組み（丸太切り、リンゴの皮むき、陶器を並べる、粘土の重さを量る など）
 - ・「大人 vs 子ども」で対決

■パートナー

- ・学校や子ども会
- ・陶器関係事業者

■チャンネル

- ・学校、チラシ、web

『歴史・神社仏閣・文化』に関する事業アイデア

1. 基本的な考え方

- 市外に向けて
 - ・「歴史のまち」に戻したい！（土岐市の歴史的な資源を周知できていない。もっと知ってもらい機会をつくりたい）
- 市民に向けて
 - ・「カラオケ文化」を振興したい！（だんだん少なくなっているカラオケ喫茶を盛り上げたい）
- 発信
 - ・「何をするか」ではなく「どう発信するか」が大事
 - ・市外の人のみならず、工事成績評定結果通知書について市民にも周知が必要

2. WS で出た事業案

【事業案①】 《事業名》 戦国 春夏秋冬ウォーキング
《テーマ》 四季を通して歴史に触れる機会をつくる。

■概要

- ・四季を通して土岐市に来てもらう機会をつくる。
- ・歴史以外の視点でも PR し、一般の人も楽しみながら歴史に触れてもらう。

■パートナー

○ウォーキング

- ・地域の団体（里山の会、観光協会、観光ガイドの会など）
- ・鉄道会社、旅行会社

○広報

- ・インフルエンサー

○物販

- ・陶器関係事業者

■主要活動

○ウォーキング

- ・春：花の季節にウォーキング
- ・夏1：ダイエットウォーキング（穴弘法～高山城跡のコース）
- ・夏2：高山城跡からの花火
- ・秋：穴弘法ライトアップウォーキング
- ・冬：物見櫓からの景色

○物販

- ・高山城跡に飲み物などの自販機、御城印自販機
- ・陶器チケット自販機（陶器の販売、窯元に足を運び作陶体験できる など）
- ・コラボレーション（キャラクターなど）

■チャネル

- ・SNS による発信。写真で PR（花の季節の写真、フォトコンテスト など）

■収益

○ウォーキング

- ・参加費

○物販

- ・物販の売上

【事業案②】 《事業名》土岐市ならではのカラオケ文化
《テーマ》カラオケ文化の振興

■概要

○事業案として求められる条件

- ・カラオケ喫茶はどこにでもある。土岐市にしかない、土岐市でやる理由を考える必要がある。

○出たアイデア

- ・歌で地場産業の応援
- ・土岐市の歌をつくるコンテスト
- ・子どもたちの郷土愛を育む（校歌を歌ったら特典として1曲無料）
- ・ギネス挑戦
- ・8町すべての祭りでカラオケ大会。カラオケで8町がひとつになる！（もろ板やサンテナでステージ設営、陶器のメダル など）
- ・カラオケ喫茶の復活に向けたお試し店やニーズ調査の実施
- ・カラオケ×陶器の商品開発
- ・「歌うまち土岐市」などで新しい魅力として打ち出す

【事業案③】 《事業名》未定
《テーマ》土岐市をうまく発信しよう

■「誰に」発信するか

- ・市民は今の状態で満足している。観光振興の必要はイマイチ感じていない。
- ・まずは市民の理解を得る必要があるため、市民に向けて発信する。

■「どのように」発信するか

- ・作った人と作品を SNS にアップ
- ・風景と陶器を撮るキャンペーン・コンテスト
- ・市民に影響力が強い「クチコミ」
- ・SNS（課題：面白いものは個人所有物で出せない）
- ・ケーブルテレビで番組を作る
- ・回覧板
- ・広報ときの防災無線（課題：メール配信を知らない市民が多い）
- ・市民に知ってもらうためのツールの作成（土岐市の楽しいものをひたすら発信する SNS、土岐市に前向きな気持ちを持っている人が集まれる場所 など）

参考資料 4 継続事業の事業計画

本計画で設定した3つのプロジェクトテーマごとに『継続事業』について事業計画を作成しました。次ページ以降に示しました。

<p>事業名</p>	<p>三国山キャンプ場運営事業</p>			
<p>事業の目的</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・豊かな自然に包まれる県立自然公園の中に位置し、この地方随一とも言われる夜景を楽しめる当キャンプ場を運営し、交流人口を増加させて、地域活性化を目指す 	<p>概要・コンセプト</p>	<p>プロジェクトテーマ：訪れる（サブテーマ：伝える）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三国山キャンプ場や周辺の温泉街を訪れる交流人口や地域に関わる関係人口を創出する ・豊かな自然や農村風景、ホテルなど土岐市の魅力を発信することによる、地域の魅力を伝承する 	
<p>具体的な事業内容（案）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理制度により、地域住民主体の指定管理者によって地域の特色を醸し出した運営を行う ・昔からこの地が好きで三国山ファンのキャンパーに对应するため、指定管理者と連携した施設の維持管理を行う ・HP や SNS、パンフレット等により来場者数の増加につながる情報発信を行う 	<p>活用する地域資源（魅力）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自然・文化 ・人物・団体 	
<p>期待される効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・土岐市の知名度の向上 ・交流人口の増加 ・故郷を応援する人の増加 ・豊かな自然の保全 ・地域への経済波及 	<p>お客様・利用者にとってのメリット</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・土岐市を深く知るきっかけになる ・土岐市を楽しむ要素が増える ・土岐市でしかできない体験ができる ・土岐市の魅力を体感することで、思いが強くなる 	
<p>推進体制・プレーヤー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・観光協会 ・活躍する団体・会社・市民 			
<p>5年間のスケジュール</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【1年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理運営 ・情報発信 </div> <div style="font-size: 2em;">➡</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【2年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理運営 ・情報発信 ・利用料金の改定 </div> <div style="font-size: 2em;">➡</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【3年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理運営、協議 ・情報発信 </div> <div style="font-size: 2em;">➡</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【4年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理運営 ・情報発信 </div> <div style="font-size: 2em;">➡</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【5年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理運営 ・情報発信 </div> </div>			

<p>事業名</p>	<p>戦国武将観光推進連絡会事業</p>			
<p>事業の目的</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・戦国武将をテーマとした広域周遊観光を推進する 		<p>概要・コンセプト</p>	<p>プロジェクトテーマ：訪れる（サブテーマ：伝える）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントを通じた関係人口、交流人口の創出。土岐市の魅力を発信することによる、地域の魅力伝承
<p>具体的な事業内容（案）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・県内戦国・お城イベントへのPRブース出展 ・岐阜関ヶ原古戦場記念館での土岐市PR ・大河ドラマ関連ゆかりの地パネル展への出展 		<p>活用する地域資源（魅力）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・史跡・祭り ・自然・文化 ・美濃焼 
<p>期待される効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・土岐市の知名度の向上 ・交流人口の増加 ・歴史的建造物の保全の推進 ・文化・歴史の継承 		<p>お客様・利用者にとってのメリット</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・土岐市を深く知るきっかけになる ・土岐市を楽しむ要素が増える ・土岐市の歴史を学ぶことで、一般に知られる史実との関連を知り、その事に対する思いが強くなる
<p>推進体制・プレイヤー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・岐阜県 ・観光協会 ・活躍する団体・会社・市民（妻木城址の会、高山城高山宿史跡保存会、土岐高山城戦国武将隊） 			
<p>5年間のスケジュール</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【1年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント出展 ・歴史ガイドブックの制作 </div> <div style="font-size: 2em;">➤</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【2年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント出展 </div> <div style="font-size: 2em;">➤</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【3年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント出展 </div> <div style="font-size: 2em;">➤</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【4年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント出展 </div> <div style="font-size: 2em;">➤</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【5年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント出展 </div> </div>			

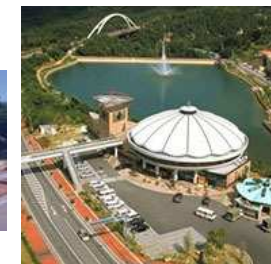
事業名	土岐市美濃焼伝統産業会館・道の駅施設の管理運営、整備事業
------------	-------------------------------------

事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> 『土岐市伝統産業会館』『道の駅 志野・織部』『道の駅 土岐美濃焼街道 どんぶり会館』の管理運営、整備により、訪れる人をおもてなしする
--------------	--

概要・コンセプト	<p>プロジェクトテーマ：訪れる</p> <ul style="list-style-type: none"> 土岐市が所有している各施設の管理運営、整備を通して、地域資源を発信し、関係人口・交流人口の増加を目指す
-----------------	--

具体的な事業内容(案)	<ul style="list-style-type: none"> 『土岐市伝統産業会館』『道の駅 志野・織部』『道の駅 土岐美濃焼街道 どんぶり会館』の管理運営、整備 指定管理者等との連絡調整 施設機能の維持を目的とした工事及び修繕
--------------------	---

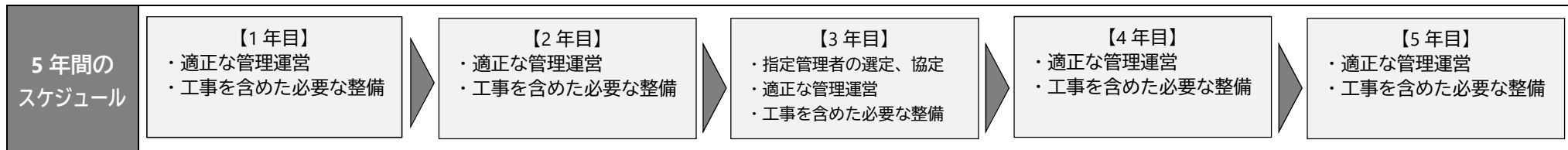
活用する地域資源(魅力)	<ul style="list-style-type: none"> 美濃焼（土岐市美濃焼伝統産業会館、道の駅 志野・織部、道の駅 土岐美濃焼街道 どんぶり会館） 人物・団体
---------------------	---



期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> 施設利用者による関係人口・交流人口の創出
----------------	--

お客様・利用者にとってのメリット	<ul style="list-style-type: none"> 快適で便利な施設利用
-------------------------	--


推進体制・プレーヤー	<ul style="list-style-type: none"> 協同組合土岐美濃焼卸センター 美濃焼伝統工芸品協同組合 (株) 志野・織部 とき窯元共販協同組合・株式会社アルファポイント共同企業体
-------------------	---



<p>事業名</p>	<p>美濃焼のうつわを楽しむ暮らし事業</p>			
<p>事業の目的</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・土岐市民に対して美濃焼の魅力を伝える。 		<p>概要・コンセプト</p>	<p>プロジェクトテーマ：育む（サブテーマ：伝える）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美濃焼に触れ、土岐市の産業に愛着を持ってもらう
<p>具体的な事業内容（案）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・年代別陶育 ・すり鉢進呈（4ヶ月児健診の際に陶育絵本・レシピとともに進呈） ・オリジナル茶碗の進呈と幼稚園、こども園陶育（美濃焼の基礎知識とお茶碗の正しい持ち方を歌や紙芝居を通して学ぶ） ・小学生陶育（美濃焼の基礎知識と一汁三菜の器の置き方、使い方を学ぶ） ・高校生以上陶育（美濃焼の多様性や特性を知り個性にあった使い方を学ぶ） ・乳幼児の保護者陶育（子どもが初めて使う美濃焼の選び方を学ぶ） 		<p>活用する地域資源（魅力）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・美濃焼（1400年の間に磨かれた製陶技術） ・人物・団体（美濃焼おかみ塾） 
<p>期待される効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の魅力の伝承 ・シビックプライドの醸成 ・郷土愛を育む 		<p>お客様・利用者にとってのメリット</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・知識を深め、美濃焼のある暮らしを楽しむことができる ・窯元（作り手）の思いを直接受け取ることができる
<p>連携体制・プレーヤー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・育児、教育団体（幼稚園、こども園、児童センター、保健センター、学校など） ・美濃焼おかみ塾 			
<p>5年間のスケジュール</p>	 <pre> graph LR A["【1年目】 ・美濃焼おかみ塾が考案した『陶育』に基づいた活動"] --> B["【2年目】 ・美濃焼おかみ塾が考案した『陶育』に基づいた活動"] B --> C["【3年目】 ・美濃焼おかみ塾が考案した『陶育』に基づいた活動"] C --> D["【4年目】 ・美濃焼おかみ塾が考案した『陶育』に基づいた活動"] D --> E["【5年目】 ・美濃焼おかみ塾が考案した『陶育』に基づいた活動"] </pre>			

<p>事業名</p>	<p>土岐市美濃焼PRプロジェクト事業</p>			
<p>事業の目的</p>	<ul style="list-style-type: none"> 『日本一やきもの好きが集まるまちにする!』を実現することで関係人口・交流人口の創出につなげる プロジェクトを運営する人たちが事業を実施することで郷土愛を育み、シビックプライドの醸成につなげる 		<p>概要・コンセプト</p>	<p>プロジェクトテーマ：創る（サブテーマ：伝える）</p> <ul style="list-style-type: none"> 民間、教育その他機関の皆さんと一緒にプロジェクトを進めることで、郷土愛を育み、シビックプライドの醸成につなげる
<p>具体的な事業内容（案）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 土岐市美濃焼 PR 委員会が有識者や陶磁器関係者から意見を聞いてプロジェクトを立ち上げる施策を決定する プロジェクトに合ったメンバーを選択し、プロジェクトへの参加を依頼する プロジェクト内容の協議・検討を行い、実施をする そのプロジェクトの目的が終了した時は、振返り後そのプロジェクトは解散とする <p>《過去の実績》 令和 5 年度 ～やきものができるまで～オープンファクトリーモニターツアー</p>		<p>活用する地域資源（魅力）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 美濃焼 人物・団体（陶磁器製造に携わる事業者、土岐市と関係がある人物や各団体） 
<p>期待される効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> シビックプライドの醸成 郷土愛を育む 関係人口・交流人口の創出 地域の魅力の伝承 		<p>お客様・利用者にとってのメリット</p>	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクトの運営に参加する人：自分の想いを形にできる 実施されたプロジェクトに参加する人：土岐市ならではの体験ができる
<p>推進体制・プレーヤー</p>	<ul style="list-style-type: none"> 土岐市美濃焼 PR 委員会 土岐市の関係のある専門家、団体及び委託事業者 岐阜大学 			
<p>5年間のスケジュール</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【1年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> プロジェクトの企画、実施、振返り </div> <div style="font-size: 2em;">▶</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【2年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> プロジェクトの企画、実施、振返り </div> <div style="font-size: 2em;">▶</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【3年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> プロジェクトの企画、実施、振返り </div> <div style="font-size: 2em;">▶</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【4年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> プロジェクトの企画、実施、振返り </div> <div style="font-size: 2em;">▶</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【5年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> プロジェクトの企画、実施、振返り </div> </div>			


事業名	窯元支援事業（有識者の指導による新商品開発 PROJECT）				
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> 商品開発を通じて、デザイン性に優れた陶磁器を創り出し、土岐市の新しい魅力を生み出すことで、郷土愛を育み、シビックプライドの醸成につなげる 		概要・コンセプト	<p>プロジェクトテーマ：育む</p> <ul style="list-style-type: none"> 土岐市の創り手が持つ技術等を活用しデザイン性に優れた魅力ある美濃焼を創出し、市民に美濃焼への誇りを持ってもらう 	
具体的な事業内容（案）	<ul style="list-style-type: none"> 波佐見焼など全国各地で商品開発のアドバイスやコンサルタントをしている有識者より、商品開発指導を受ける 事業者を訪問しながらテーブルセッティングを通じて指導を行い、シリーズ商品の開発、商品価値の向上とファンの獲得を目指す 土岐市のふるさと納税やイベント等でテストマーケティングを行い、さらに魅力ある商品の開発につなげる 		活用する地域資源（魅力）	<ul style="list-style-type: none"> 美濃焼（1400年の間に磨かれた製陶技術） 人物・団体（有識者、土岐市内の美濃焼関連事業者） <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> シビックプライドの醸成 地域の魅力の伝承 		お客様・利用者にとってのメリット	<ul style="list-style-type: none"> 優れた陶磁器に触れることができる 	
推進体制・プレーヤー	<ul style="list-style-type: none"> 土岐市美濃焼 PR 委員会 				
5年間のスケジュール	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 18%;"> <p style="text-align: center;">【1年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> 商品開発の指導 イベント等でのテストマーケティング </div> <div style="font-size: 2em; margin: 0 10px;">➡</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 18%;"> <p style="text-align: center;">【2年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> 商品開発の指導 イベント等でのテストマーケティング </div> <div style="font-size: 2em; margin: 0 10px;">➡</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 18%;"> <p style="text-align: center;">【3年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> 商品開発の指導 イベント等でのテストマーケティング </div> <div style="font-size: 2em; margin: 0 10px;">➡</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 18%;"> <p style="text-align: center;">【4年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> 商品開発の指導 イベント等でのテストマーケティング </div> <div style="font-size: 2em; margin: 0 10px;">➡</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 18%;"> <p style="text-align: center;">【5年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> 商品開発の指導 イベント等でのテストマーケティング </div> </div>				


<p>事業名</p>	<p>ふるさと応援事業</p>			
<p>事業の目的</p>	<ul style="list-style-type: none"> ふるさと応援事業制度を通して、土岐市の将来の発展を願い応援してくれる人を増やし、寄附金を活用して魅力ある事業を展開する 		<p>概要・コンセプト</p>	<p>プロジェクトテーマ：伝える</p> <ul style="list-style-type: none"> 土岐市の地場産品を活用し、土岐市の魅力や優れたものを市外の人々に『伝える』
<p>具体的な事業内容（案）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 寄附者が WEB 上で返礼品や応援したい事業を選んで寄附できる「ふるさと納税ポータルサイト」を活用して、寄附を募る 寄附をしてくれた人に、土岐市の地場産品を返礼品として贈呈する 寄附をしてくれた人に、広く PR することで土岐市や土岐市の魅力を全国に『伝える』 		<p>活用する地域資源（魅力）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 美濃焼（土岐市内で作られた地場産品） 史跡・祭り（イベント等を PR） 郷土食（土岐市ならではの食を PR） 自然・文化 人物・団体（土岐市内の事業者） 
<p>期待される効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> 地域の魅力の伝承につながる 関係人口・交流人口の創出につながる 		<p>お客様・利用者にとってのメリット</p>	<ul style="list-style-type: none"> 住んでいる自治体にいながら、土岐市の地場産品を手に入る 住んでいる自治体にいながら、土岐市の情報が手に入る
<p>推進体制・プレイヤー</p>	<ul style="list-style-type: none"> 土岐市の関係のある専門家、団体及び委託事業者 			
<p>5年間のスケジュール</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;"> <p>【1年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> 寄附総額 7 億円 参加事業者や返礼品を増やす。 </div> <div style="font-size: 2em;">▶</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;"> <p>【2年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> 寄附総額 7 億 5 千万円 参加事業者や返礼品を増やす。 </div> <div style="font-size: 2em;">▶</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;"> <p>【3年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> 寄附総額 8 億円 </div> <div style="font-size: 2em;">▶</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;"> <p>【4年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> 寄附総額 8 億円 </div> <div style="font-size: 2em;">▶</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;"> <p>【5年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> 寄附総額 8 億 5 千万円 </div> </div>			

事業名	美濃焼 青空陶器市
------------	------------------

事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・陶器市を実施することで美濃焼（1400年の間に磨かれた製陶技術）、土岐市の魅力を発信する
--------------	---

概要・コンセプト	<p>プロジェクトテーマ：伝える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美濃焼だけでなく土岐市の魅力や優れたものを『伝える』
-----------------	---

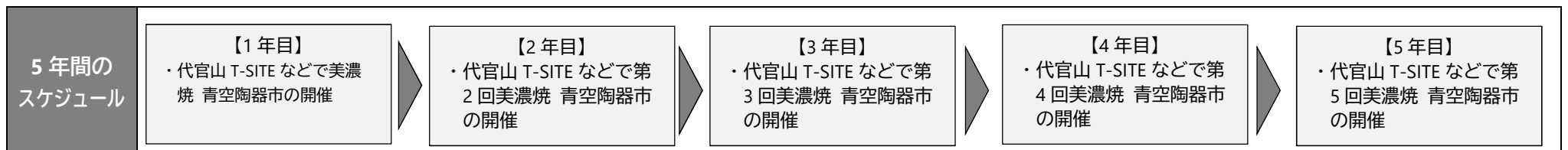
具体的な事業内容（案）	<ul style="list-style-type: none"> ・代官山 T-SITE など販売イベントを実施 ・美濃焼だけでなく、土岐市の地場産品も販売して PR する ・商品の選定などを実施して、優れたものを出品する ・毎年の恒例行事にすることを旨とする 
--------------------	--


活用する地域資源（魅力）	<ul style="list-style-type: none"> ・美濃焼（1400年の間に磨かれた製陶技術） ・郷土食（土岐市内の美濃焼以外の地場産品） ・人物・団体（土岐市内の陶磁器をはじめとする事業者） 
---------------------	---

期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ・関係人口・交流人口の創出 ・地域の魅力の伝承
----------------	--

お客様・利用者にとってのメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・土岐市の優れた美濃焼に触れることができる。 ・土岐市の魅力を知ることができる。
-------------------------	---


推進体制・プレイヤー	<ul style="list-style-type: none"> ・土岐市美濃焼 PR 委員会 ・土岐市の関係のある専門家、団体及び委託事業者
-------------------	---



事業名	土岐市美濃焼 PR 委員会ホームページ活用事業				
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・土岐市美濃焼 PR 委員会ホームページを通じて、より高い手触りの、より質の高い、よりデザイン性と実用性を兼ね備えた、土岐市美濃焼にしかできない新たな次代のうつわの創造を目指した『TOKI MINOYAKI』の活動を紹介する 	概要・コンセプト	<p>プロジェクトテーマ：伝える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時代を越え受け継がれてきた土岐市美濃焼の伝統と技術力、そして陶工たちの情熱、発想力、挑戦しつづける姿勢を土岐市内外に伝える 		
具体的な事業内容(案)	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの更新 『STORY』・・・土岐市の創り手を紹介するページ 『PRODUCT』・・・ブランドコンセプトにあった商品の紹介ページ ・ホームページの周知を図る活動（広報用ティッシュ・カードなどの作成や配布） 	活用する地域資源(魅力)	<ul style="list-style-type: none"> ・美濃焼（1400年の間に磨かれた製陶技術） ・人物・団体（土岐市内の美濃焼関連事業者） 		
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の魅力の伝承 	お客様・利用者にとってのメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・WEB環境さえあれば、どこでも美濃焼（1400年の間に磨かれた製陶技術）について知ることができる 		
推進体制・プレイヤー	<ul style="list-style-type: none"> ・土岐市美濃焼 PR 委員会 ・土岐市の関係のある専門家、団体及び委託事業者 				
5年間のスケジュール	<p>【1年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各ページの更新 ・土岐市美濃焼 PR 委員会のホームページの紹介 	<p>【2年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各ページの更新 ・土岐市美濃焼 PR 委員会のホームページの紹介 	<p>【3年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各ページの更新 ・土岐市美濃焼 PR 委員会のホームページの紹介 	<p>【4年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各ページの更新 ・土岐市美濃焼 PR 委員会のホームページの紹介 	<p>【5年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各ページの更新 ・土岐市美濃焼 PR 委員会のホームページの紹介

<p>事業名</p>	<p>土岐市美濃焼 PR 委員会出展補助（支援）事業</p>			
<p>事業の目的</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・土岐市美濃焼 PR 委員会を組織する組合等に所属する会員及びその会員で組織する団体（以下『出展者』）が販路拡大や市場開拓を目的として実施される展示会や見本市等に出展する場合、その出展料に補助金または支援金を交付する 	<p>概要・コンセプト</p>	<p>プロジェクトテーマ：伝える（サブテーマ：育む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地域で開催される出展市で自らの商品を展開する陶磁器関連事業者を増やし、『育てる』とともに、美濃焼（1400年の間に磨かれた製陶技術）を『伝える』 	
<p>具体的な事業内容（案）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各地の出展市に出展を希望する事業者に対して、補助金や支援金を交付する ・出展ブースのパネルに統一して『美濃焼 土岐市 ○○』と表記することで、土岐市の PR に努める ・出展事業者にポスター、チラシ、ポケットティッシュなどの啓発物品を配布してもらい、土岐市及び美濃焼の PR に努める 	<p>活用する地域資源（魅力）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・美濃焼（1400年の間に磨かれた製陶技術、土岐市内の陶磁器関連事業） <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	
<p>期待される効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・関係人口・交流人口の創出 ・地域の魅力の伝承 	<p>お客様・利用者にとってのメリット</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・素晴らしい美濃焼（1400年の間に磨かれた製陶技術）に触れることができる 	
<p>推進体制・プレーヤー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・土岐市美濃焼 PR 委員会 ・土岐市内の陶磁器関連事業者 			
<p>5年間のスケジュール</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 18%;"> <p>【1年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出展希望者への補助（支援） ・土岐市の PR </div> <div style="font-size: 2em;">▶</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 18%;"> <p>【2年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出展希望者への補助（支援） ・土岐市の PR </div> <div style="font-size: 2em;">▶</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 18%;"> <p>【3年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出展希望者への補助（支援） ・土岐市の PR </div> <div style="font-size: 2em;">▶</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 18%;"> <p>【4年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出展希望者への補助（支援） ・土岐市の PR </div> <div style="font-size: 2em;">▶</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 18%;"> <p>【5年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出展希望者への補助（支援） ・土岐市の PR </div> </div>			

<p>事業名</p>	<p>観光大使事業</p>			
<p>事業の目的</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・土岐市にちなむタレントや著名な人物を起用し、その知名度を活かして、土岐市を全国に向けて発信する 	<p>概要・コンセプト</p>	<p>プロジェクトテーマ：伝える（サブテーマ：訪れる）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントを通じた関係人口、交流人口の創出。土岐市の魅力を発信することによる、地域の魅力伝承 	
<p>具体的な事業内容（案）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・観光 PR 動画の作成。大使や掛け合う市民が登場する市内 PR 動画を作成し、ユーチューブや公式 HP で発信する ・PR ポスターの作成。大使がモデルとなり、陶芸や美濃焼ギャラリーを体感する、市内のグルメを楽しむなどのポスターにより、土岐市を発信する ・市内外のイベントに出演を依頼し、イベントを盛り上げ、観光客の増加を狙う ・観光大使の知名度を利用し、地域産品を全国に PR する 	<p>活用する地域資源（魅力）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・美濃焼 ・史跡・祭り ・郷土食 ・自然・文化 ・人物・団体 	
<p>期待される効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域経済の活性化 ・土岐市の知名度の向上 ・交流人口の増加 ・故郷を応援する人の増加 	<p>お客様・利用者にとってのメリット</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・土岐市を深く知るきっかけになる ・土岐市を楽しむ要素が増える ・土岐市でしかできない体験ができる ・土岐市の魅力を体感することで、思いが強くなる 	
<p>推進体制・プレーヤー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・観光協会 ・飲食店組合 ・窯業事業者 ・市で活躍する団体・会社・市民 			
<p>5年間のスケジュール</p>	<p>【短期】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【1年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント出演 ・特産品 PR </div> <div style="font-size: 2em;">➡</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【2年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光 PR 動画・ポスター作成 ・戦略会議（評価・狙い） </div> <div style="font-size: 2em;">➡</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【3年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光 PR 動画・ポスター作成 </div> <div style="font-size: 2em;">➡</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【4年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光 PR 動画・ポスター発信 </div> <div style="font-size: 2em;">➡</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【5年目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント出演 ・特産品 PR </div> </div>			

<p>事業名</p>	<p>東美濃歴史街道事業</p>			
<p>事業の目的</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・リニア中央新幹線の開通に合わせ、沿線7市町の地域資源を活かした広域観光の推進 		<p>概要・コンセプト</p>	<p>プロジェクトテーマ：伝える（サブテーマ：訪れる）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントを通じた交流人口、関係人口の創出。土岐市の魅力を発信することによる、地域の魅力伝承
<p>具体的な事業内容（案）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・東美濃プロモーション事業 ・観光展・商談会への参加 ・東美濃周遊フォトコンテスト ・SNS や WEB での情報発信 ・特産品振興事業 ・サステナブルツーリズムの推進 ・資源ブラッシュアップ 		<p>活用する地域資源（魅力）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・美濃焼 ・史跡・祭り ・郷土食 ・自然・文化 ・人物・団体 
<p>期待される効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・土岐市の知名度の向上 ・交流人口の増加 ・故郷を応援する人の増加 		<p>お客様・利用者にとってのメリット</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・土岐市を深く知るきっかけになる ・土岐市を楽しむ要素が増える ・土岐市でしかできない体験ができる ・土岐市の魅力を体感することで、思いが強くなる
<p>推進体制・プレーヤー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・観光協会 ・飲食店組合 ・窯業事業者 ・活躍する団体・会社・市民 			
<p>5年間のスケジュール</p>	<p>【短期】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【1年目】 東美濃プロモーション事業(具体的事業内容は総会で決定)</p> </div> <div style="font-size: 2em;">➡</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【2年目】 東美濃プロモーション事業(具体的事業内容は総会で決定)</p> </div> <div style="font-size: 2em;">➡</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【3年目】 東美濃プロモーション事業(具体的事業内容は総会で決定)</p> </div> <div style="font-size: 2em;">➡</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【4年目】 東美濃プロモーション事業(具体的事業内容は総会で決定)</p> </div> <div style="font-size: 2em;">➡</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【5年目】 東美濃プロモーション事業(具体的事業内容は総会で決定)</p> </div> </div>			